

## 【議題 1】

# 「復旧復興の工事の進捗状況について」

- ・ 北陸地方整備局
- ・ 北陸農政局
- ・ 近畿中国森林管理局
- ・ 水産庁
- ・ 石川県
- ・ 関係市町

# (議題1)

## 復旧復興の工事の進捗状況について

---

Press  
Release



国土交通省 北陸地方整備局  
**能登復興事務所**  
Noto reconstruction office

記者発表資料

令和6年11月22日  
配布：石川県記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 石川県 能登半島沿岸 宝立正院海岸 国の権限代行による本格的な復旧に着手します ～復興まちづくりと連携し、美しい海岸を守る～

令和6年能登半島地震により被害が発生した、石川県 能登半島沿岸 宝立正院海岸（珠洲市正院町正院から宝立町鶴島まで）では、国の権限代行により大型土のう等の応急復旧工事を進めてきました。

このたび、令和6年11月25日から宝立正院海岸において、海岸保全施設の**本格的な復旧に着手**しますので、お知らせします。

（ただし、天候等により着手日が変更となる場合があります）

今後も引き続き、宝立正院海岸の本格的な復旧を着実に進めていきます。



【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 河川・砂防・海岸グループ

マネージャー 本田 正和  
サブマネージャー 川崎 智仁

住所 石川県金沢市西念4丁目23番5号（金沢分室） 電話番号 076-264-1123

能登復興事務所の各種情報はこちらから！

復旧・復興の今を発信



X

若手職員による現場紹介



YouTube

現場から見える奥能登の魅力



Instagram

Press  
Release



国土交通省 北陸地方整備局  
**能登復興事務所**  
Noto reconstruction office

記者発表資料

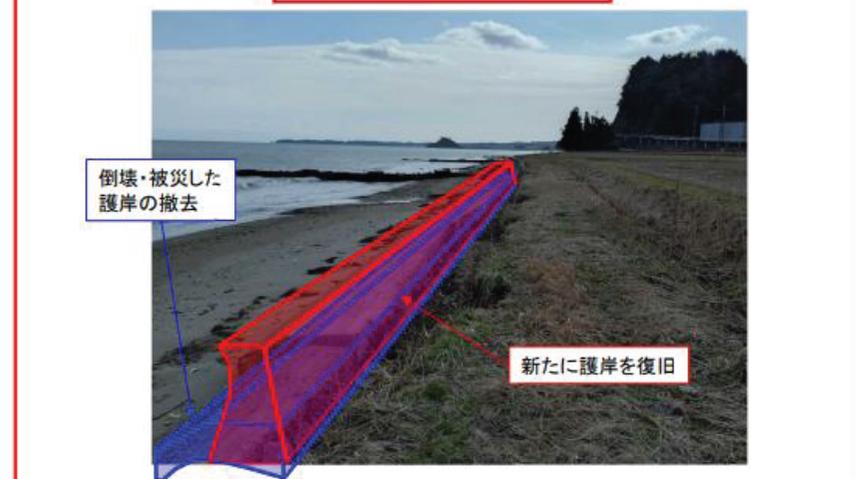
令和6年11月22日  
配布：石川県記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 別添 海岸事業の本格的な復旧について

### 被災直後の施設状況



### 本格的な復旧イメージ



令和6年12月27日  
北陸地方整備局

## 能登半島地震における直轄砂防・地すべり事業の進捗状況と今後の見通しについて

国土交通省では、令和6年能登半島地震及び9月の豪雨で土砂災害により甚大な被害を受けた河原田川や国道249号沿岸部の地すべり箇所等、全10箇所において緊急的な土砂災害対策を実施しており、対策工事や降雨時などにおける警戒避難の考え方などを議論する場として土砂災害対策検討委員会を設置し、有識者の助言を受けながら対策を進めているところです。

このたび、検討委員会での助言を踏まえ、対策工事の内容と今後の見通しをまとめましたので、進捗状況とともにお知らせいたします。

### ■応急対策

現在、二次災害を防ぐための応急対策工事を進めており、道路事業と連携し、国道249号沿岸部を経由した輪島～珠洲間の通行を確保したところです。

また、河道閉塞により市道が通行止めとなっている輪島市市ノ瀬町では、令和7年春までに応急対策工事を完了させ、集落内の生活道路を通行可能とし、営農の再開等を支援します。

引き続き、令和7年出水期前までに全ての箇所において応急対策工事を完了させる予定です。

### ■恒久対策

再度災害を防止するための恒久対策については、全ての箇所、令和8年度末を目処に地すべりのリスクを低減する地下水排除工等の抑制工の整備を完了させる等により、地域の生活や生業の再建を支援します。

また、令和11年度末を目処に全ての対策工事を完了させ、震災前よりも安全な地域の創出を目指します。

今後の工事の進捗状況については、ホームページやX(旧Twitter)で定期的に情報発信を行います。

引き続き、奥能登地域が安全・安心に暮らせるよう、対策工事を進めて参ります。

《同時発表記者クラブ》  
新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福井県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場  
山形県政記者クラブ

《問い合わせ先》

国土交通省 北陸地方整備局 河川部

地域河川調整官 山路 広明

代表:025-280-8880



**土砂災害対策箇所**

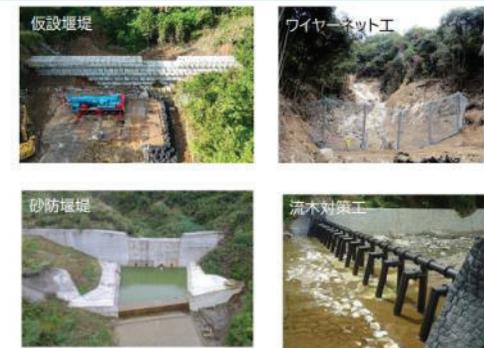
- 砂防(直轄)
- 地すべり(直轄)
- 地すべり(権限代行)

## 土砂災害の対策工事 砂防工事・地すべり工事の進め方

### 砂防工事

**Step1** 土砂災害により発生した不安定な土砂等に対し、早急に安全性を確保するための応急対策を実施。(例:仮設堰堤、ワイヤーネット工)  
【令和7年6月(出水期前)までに完了予定】

**Step2** 土砂災害が再度発生した場合に発生する土砂・流木に対し、安全性を確保するための砂防施設を設置。(例:砂防堰堤、流木対策工)



### 地すべり工事

**Step1** 大雨で流出した土砂や地すべり末端部の河道の侵食に対し、早急に安全性を確保する応急対策を実施。(例:土砂撤去、仮設護岸設置等)  
【令和7年6月(出水期前)までに完了予定】

**Step2** 地すべりの拡大崩壊による保全対象への被災防止のため、抑制工を中心とした対策を実施。

**Step3** 再度災害防止により地域の安全を確保するため、抑止工を中心とした対策を実施。

**地すべり対策**

- 抑制工** 地すべりの誘因となる自然的条件(地形、土質、地下水など)を低減・除去する。
- 抑止工** 構造物により地すべりの運動を停止させ、安全度を高めることを目的とする。



地すべり対策工事のイメージ



# 直轄砂防・地すべり事業の進捗状況と今後の見通しについて

R6. 12. 27 記者発表

国土交通省  
北陸地方整備局

## 土砂災害対策スケジュール <塚田川水系塚田川>

国土交通省

塚田川流域(塚田川)では大雨により発生した不安定な土砂に対し、流出土砂撤去等の応急対策や砂防堰堤等整備のための工事用道路設置を実施中。

引き続き、河道内に堆積している土砂が流出、土砂・洪水氾濫による被害を防止するため、砂防堰堤の整備を予定。

【恒久対策の計画施設】

砂防堰堤: 3基、溪流保全工: 1箇所



工事用道路の整備状況



砂防堰堤の整備イメージ



※今後、現地状況等により工事の範囲・内容・工程が変更になる可能性があります。

国土交通省

## 地すべり対策スケジュール <仁江地区>

仁江地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として土砂撤去を実施済み。

引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、恒久的な対策としてアンカー工等の整備を予定。

【恒久対策の計画施設】

地下水排除工、法面保護工、アンカー工 等



仁江川 土砂撤去の実施状況



地下水排除工(抑制工)の整備イメージ



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。

9

## 地すべり対策スケジュール <清水地区>

国土交通省

清水地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として土砂流出防止工等を整備中。

引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、恒久的な対策としてアンカー工等の整備を予定。

【恒久対策の計画施設】

地下水排除工、法面保護工、アンカー工 等



土砂流出防止工の整備イメージ



地下水排除工(抑制工)の整備イメージ



- 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工 等)
- 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工 等)



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。

国土交通省

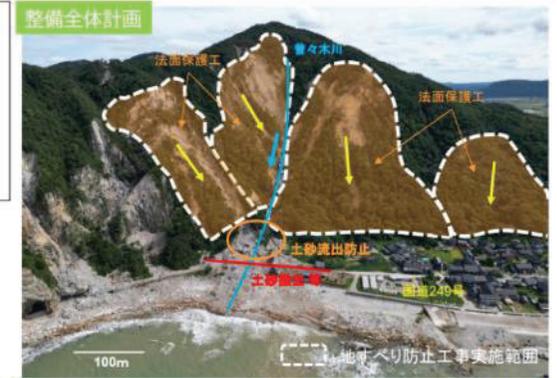
## 地すべり対策スケジュール <曾々木地区>

曾々木地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として土砂撤去を実施済み。

引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、恒久的な対策として法面保護工等の整備を予定。



道路と連携して土砂撤去を実施



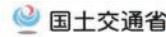
- 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工 等)
- 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工 等)



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。

10 4

## 地すべり対策スケジュール <大野地区>



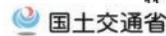
大野地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として仮設防護柵工を整備済み。引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、恒久的な対策としてアンカー工等の整備を予定。  
【恒久対策の計画施設】  
地下水排除工、法面保護工、アンカー工等



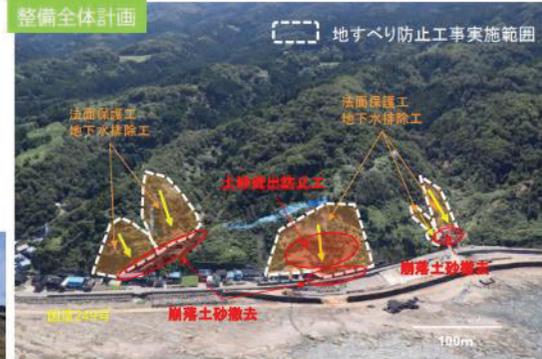
- ・ 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工等)
- ・ 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工等)



## 地すべり対策スケジュール <名舟地区>



名舟地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として崩落土砂撤去等を実施中。引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、法面保護工等の整備を予定。  
【恒久対策の計画施設】  
地下水排除工、法面保護工等

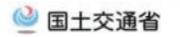


- ・ 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工等)
- ・ 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工等)



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。  
※抑止工の可否については抑制工整備後の効果の確認結果等を踏まえて検討します。

## 地すべり対策スケジュール <深見地区>



深見地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として深見川の仮設護岸工等を整備中。引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、法面保護工等の整備を予定。  
【恒久対策の計画施設】  
地下水排除工、法面保護工等

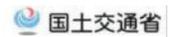


- ・ 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工等)
- ・ 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工等)



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。  
※抑止工の可否については抑制工整備後の効果の確認結果等を踏まえて検討します。

## 地すべり対策スケジュール <渋田地区>



渋田地区では地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として渋田川の仮設護岸工等を整備中。引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、排土工等の整備を予定。  
【恒久対策の計画施設】  
排土工、法面保護工等



- ・ 抑制工: 地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法(例: 地下水排除工、排土工等)
- ・ 抑止工: 構造物により地すべりを安定化する工法(例: アンカー工、杭工等)



※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。  
※抑止工の可否については抑制工整備後の効果の確認結果等を踏まえて検討します。

Press  
Release



国土交通省 北陸地方整備局  
能登復興事務所  
Noto reconstruction office

記者発表資料

令和6年12月13日  
配布：石川県記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 国道249号(輪島市門前町～珠洲市間)権限代行区間 大規模被災箇所における通行確保日時等について

令和6年能登半島地震により被害が発生した国道249号沿岸部では、国の権限代行により復旧工事を進めており、9月の大雨被害への対策も実施した上で令和6年内の通行確保を目指して復旧工事を進めてきました。

このたび、**国道249号中屋トンネル工区、千枚田工区、逢坂トンネル工区**について、以下の通り、通行確保の見込みがたちましたのでお知らせします。

これにより、**国道249号の輪島市門前町～珠洲市間について、順次通行を確保した上で、12月27日(金)に全線で通行可能となります。**(一部区間では、迂回路の活用、緊急車両・地元車両に限定した通行となります。)

### ■大規模被災箇所の通行確保日時等

①	工区 (大規模被災箇所)	通行確保日時(朱書き:今回公表)
①	なかや 中屋トンネル工区	<ul style="list-style-type: none"> <li>県道、市道による迂回路を活用し 令和6年12月25日(水)13時 緊急車両等の1車線通行確保</li> <li>中屋トンネルを活用した 通行可能時期を年内に公表予定</li> </ul>
②	せんまいだ 千枚田工区	令和6年12月20日(金)13時 一般交通の2車線通行確保
③	おかわはま 大川浜工区	令和6年12月5日(木)13時 緊急車両等の1車線通行確保済
④	ほうさか 逢坂トンネル工区	令和6年12月27日(金)13時 緊急車両等の1車線通行確保
⑤	おおたに 大谷トンネル ループ橋工区	県道での迂回路を活用中

※1 各箇所の位置、詳細は別添を参照ください。

※2 今後の天候によっては、通行確保日時を変更する場合があります。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 技術統括マネージャー 谷 俊秀

住所 石川県七尾市小島町西部2 七尾地方合同庁舎 3階 電話番号 0767-52-4511(代表)

復旧・復興の今を発信



X

若手職員による現場紹介



YouTube

現場から見える奥能登の魅力



Instagram

Press  
Release



国土交通省 北陸地方整備局  
能登復興事務所  
Noto reconstruction office

記者発表資料

令和6年12月24日  
配布：石川県記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 国道249号 権限代行区間 中屋トンネルを活用した通行確保時期の見通しについて

- 令和6年能登半島地震により被害が発生した国道249号沿岸部では、国の権限代行により復旧工事を進めています。
- このうち、**国道249号中屋トンネル工区(輪島市門前町浦上～輪島市縄又町)**については、明日12月25日(水)から、県道・市道による迂回路を活用した緊急車両・地元車両の1車線通行を確保しますが、**令和7年夏頃に中屋トンネルを活用した一般交通の2車線通行確保**を予定しています。
- これにより、**国道249号の輪島市門前町～輪島市中心部間が全線で2車線通行可能**となります。
- 詳細な通行確保日時、通行方法等については別途お知らせします。



写真① 中屋トンネル(輪島市街地側坑口)の土砂撤去状況(R6.12)



写真② 中屋トンネル輪島市街地側における仮橋施工状況(R6.12)

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 道路工事第三グループ マネージャー 山本 貴司

住所 石川県七尾市小島町西部2 七尾地方合同庁舎 3階 電話番号 0767-52-4511(代表)

能登復興事務所の各種情報はこちらから!

復旧・復興の今を発信



X

若手職員による現場紹介



YouTube

現場から見える奥能登の魅力



Instagram

別添

国道249号 大規模被災箇所における通行確保日時等





## 能越自動車道・のと里山海道(のと三井IC～徳田大津IC) 走行の安全性・快適性が改善しました(速報)

■能越自動車道・のと里山海道(のと三井IC～徳田大津IC 延長37.9km)では、冬期走行の安全性確保に向けてカーブや勾配を緩やかにするため、夜間通行止めによる集中工事を令和6年11月11日から12月18日の期間で実施しました。

■今回、能越自動車道・のと里山海道(のと三井IC～徳田大津IC)について、集中工事前後の交通状況(速報)をとりまとめましたのでお知らせします。

【集中工事前後の交通状況】  
のと三井IC～徳田大津IC(37.9km)を全線走行した場合の数値で比較すると、

- 急ブレーキ発生回数が、R6.9時点で1.0回であったのが、R7.1時点で0.6回となり、震災前0.7回と同水準となっている
- 急ハンドル発生回数が、R6.9時点で2.1回であったのが、R7.1時点で1.2回となり、震災前0.8回の水準に近づきつつある
- 所要時間が、R6.9時点で39.0分であったのが、R7.1時点で37.4分に短縮など、走行の安全性及び快適性が改善されている。

■引き続き、能越自動車道・のと里山海道の本復旧を推進してまいります。

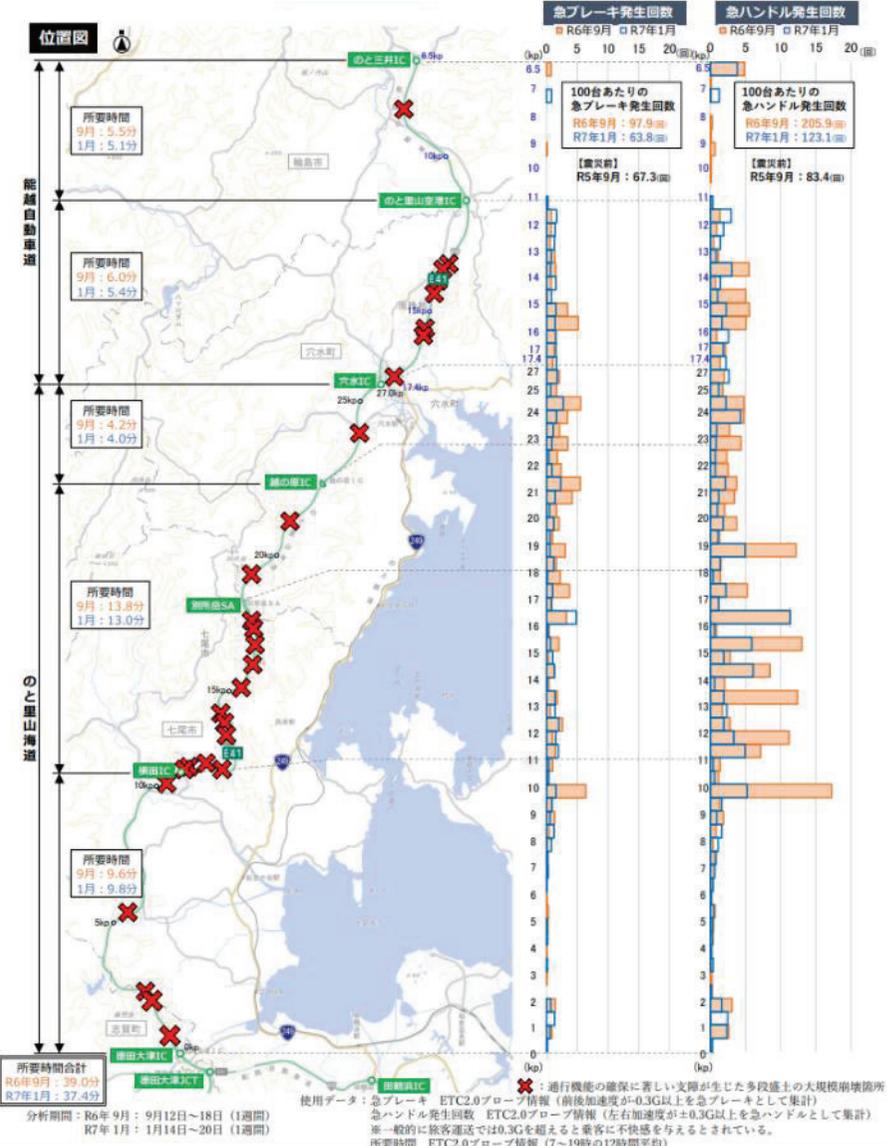


【問い合わせ先】

【のと里山海道(穴水IC～徳田大津IC)の復旧工事に関すること】  
金沢河川国道事務所 計画課長 水野 力斗 電話番号 076-264-9912(直通)  
【能越自動車道(のと三井IC～穴水IC)の復旧工事に関すること】  
能登復興事務所 道路計画グループマネージャー 田中 義太郎 電話番号 0767-52-4511(代表)

## 能越自動車道・のと里山海道(のと三井IC～徳田大津IC)の走行状況

- 急ブレーキ発生回数が約35%減少。(【100台あたり】97.9回⇒63.8回)
- 急ハンドル発生回数が約40%減少。(【100台あたり】205.9回⇒123.1回)
- 区間別の平均所要時間は約2分短縮。(39.0分⇒37.4分)



## 能越自動車道・のと里山海道（のと三井IC～徳田大津IC）の対策状況

### 急勾配対策



### 急カーブ対策



### 段差解消対策



### 凍結防止剤散布装置設置



### 遠赤外線融雪装置設置



### 遠隔監視カメラ設置



### 遠隔監視カメラによる監視



## 今冬の取組

- 降雪時に道路交通確保に係る情報共有・連携を図るため石川県、6市町（輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町、志賀町）等関係機関で構成する「能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部」（以下「情報連絡本部」）を設置
  - 市町に小型除雪機械を貸与（合計35台）
  - 積雪により車両の立ち往生が発生することを防止するため、集中除雪を行うための予防的通行止めを実施※
- ※のと里山海道（徳田大津IC～穴水IC間）
- |    |     |           |       |
|----|-----|-----------|-------|
| 1月 | 9日  | 21:00～10日 | 4:30  |
| 1月 | 29日 | 21:00～30日 | 2:00  |
| 2月 | 7日  | 22:30～8日  | 2:30  |
| 2月 | 22日 | 8:00～22日  | 10:00 |



情報連絡本部（昨年11月27日）



予防的通行規制（1月9日）

## 道路を利用される皆様へのお願い

- 道路を通行する際は、必ず冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行をお願いします。
- また、急ブレーキ・急ハンドルはとても危険です。安全運転での走行をお願いします。
- 大雪時には、立ち往生が発生するリスクが高まります。最新の気象情報や道路交通情報を入手頂き、不要不急の外出を控えて頂くなどの対応をお願いします。
- 立ち往生のリスクが高まることが予想される際には、集中除雪のための事前通行規制を行う場合があります。引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

Press  
Release



記者発表資料  
令和7年3月26日  
配布：石川県政記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 国道249号(輪島市門前町～珠洲市)の 大規模被災箇所における本復旧方針を決定

- 令和6年能登半島地震及び令和6年9月の大雨により被害が発生した国道249号沿岸部では、国の権限代行により復旧工事を進めており、令和6年12月までに輪島市門前町～珠洲市間の通行を確保するとともに、大規模被災箇所における地すべりの変動調査等を進めてきたところです。
- このたび、これまでの調査結果や「令和6年能登半島地震道路復旧技術検討委員会」からの意見を踏まえて、国道249号沿岸部の大規模被災箇所における本復旧方針を決定しました。
- また、能越自動車道・のと里山海道については、同検討会からの意見等を踏まえて、早期復旧を図るために、既存用地の2期線側での整備等の本復旧方針を決定しました。

### 【国道249号 大規模被災箇所における本復旧方針】

工区	本復旧の方針(ルート・構造等)
① 中屋トンネル工区	(現道の中屋トンネルは活用した上で)中屋トンネル輪島側坑口以北は新たなトンネルによる別線復旧
② 千枚田工区	隆起海岸を活用した別線復旧
③ 大川浜工区	隆起海岸を活用した別線復旧
④ 達坂トンネル工区	トンネルによる別線復旧
⑤ 大谷トンネル・ループ橋工区	現道位置での復旧

各箇所の詳細は別添を参照ください。

【参考】第6回令和6年能登半島地震道路復旧技術検討委員会

URL : <https://www.hrr.mlit.go.jp/bosai/R6note.html#dourofukkyuuiinai>

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 技術統括マネージャー 谷 俊秀

住所 石川県七尾市小島町西部1番3 ワークバル七尾 2階 電話番号 0767-52-4511(代表)

復旧・復興の進捗情報

復旧・復興の今を発信

若手職員による現場紹介

現場から見える奥能登の魅力



## 大規模崩落箇所位置図

- 令和6年能登半島地震及び令和6年9月大雨による被災状況等を踏まえて、すみやかに道路機能を回復できる構造を検討。
- 迂回路となり得る県道・市道の有無や、隆起海岸と土砂の到達範囲などを加味し、現道復旧ではすみやかな道路機能の回復が困難とされる場合は、隆起海岸を活用した別線復旧やトンネルによる別線復旧を実施。



## ① 中屋トンネル工区 (輪島市門前町～縄又町) の概要

○ 令和6年9月大雨での崩落土砂の到達範囲等を考慮し、中屋トンネル輪島側坑口以北は現道復旧ではすみやかな道路機能の回復が困難であり、新たなトンネルによる別線復旧を実施。

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所  
権限代行区間 52.9km

■被災状況(写真)

凡例  
● 国道249号  
● 一般県道・市町村道

■別線復旧(トンネル)

(構造諸元)  
総延長:約2.9km  
・土工:約0.8km  
・トンネル:約2.1km

(標準断面)

## ② 千枚田工区 (輪島市野田町～名舟町) の概要

○ 崩落した土砂の到達範囲などを加味し、現道復旧ではすみやかな道路機能の回復が困難とされるため、隆起海岸等を活用した別線復旧を実施。

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所  
権限代行区間 52.9km

■被災状況(写真)

凡例  
● 国道249号  
● 一般県道・市町村道

■別線復旧(隆起海岸等活用)

(構造諸元)  
総延長:約1.2km  
・土工:約1.2km

(標準断面)

1500	3250	3250	1500	2500
路肩	車線	車線	路肩	歩道

## ③ 大川浜工区 (輪島市洪田町～町野町) の概要

○ 崩落した土砂の到達範囲などを加味し、現道復旧ではすみやかな道路機能の回復が困難とされるため、隆起海岸等を活用した別線復旧を実施

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所  
権限代行区間 52.9km

■被災状況(写真)

凡例  
● 国道249号  
● 一般県道・市町村道

■別線復旧(隆起海岸等活用)

(構造諸元)  
総延長:約3.0km  
・土工:約3.0km

(標準断面)

1500	3250	3250	1500	2500
路肩	車線	車線	路肩	歩道

## ④ 逢坂トンネル工区 (珠州市真浦町～仁江町) の概要

○ 崩落した土砂の到達範囲などを加味し、現道復旧ではすみやかな道路機能の回復が困難であり、隆起海岸等の活用でよりリスク回避できないため、トンネルによる別線復旧を実施

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所  
権限代行区間 52.9km

■被災状況(写真)

凡例  
● 国道249号  
● 一般県道・市町村道

■別線復旧(トンネル)

(構造諸元)  
総延長:約2.5km  
・土工:約0.8km  
・トンネル:約1.7km

(標準断面)

## ⑤大谷ループ・橋工区(珠洲市馬縹町)の概要

〇迂回路となり得る県道・市道が存在し、すみやかな道路機能確保が可能なため、現道位置での復旧を実施。

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所 ■被災状況(写真)

権限代行区間 52.9km

凡例  
 - 国道249号  
 - 一般県道・市町村道

至 輪島市  
至 珠洲市街地  
地震による尾川大橋倒壊状況  
至 珠洲市街地  
至 輪島市  
大雪による補強土壁崩壊

■現道復旧

現道位置での復旧

(構造諸元)  
 総延長:約1.8km  
 ・土工:約1.5km  
 ・橋梁:約0.3km

(標準断面)

10500				
1500	3250	3250	2500	
路肩	車線	車線	路肩	

## ⑤大谷トンネル工区(珠洲市大谷町～若山町)の概要

〇迂回路となり得る県道・市道が存在し、すみやかな道路機能確保が可能なため、現道位置での復旧を実施。

■被災箇所と災害復旧権限代行箇所 ■被災状況(写真)

権限代行区間 52.9km

凡例  
 - 国道249号  
 - 一般県道・市町村道

至 輪島市  
至 珠洲市街地  
地震による尾川大橋倒壊状況  
至 珠洲市街地  
至 輪島市  
大雨による斜面崩落

■現道復旧

現道位置での復旧

(構造諸元)  
 総延長:約3.0km  
 ・土工:約2.0km  
 ・トンネル:約0.8km  
 ・橋梁:約0.2km

(標準断面)

10500				
1500	3250	3250	2500	
路肩	車線	車線	路肩	



石川  
県



国土交通省 北陸地方整備局  
**能登復興事務所**  
Noto reconstruction office

**記者発表資料**  
令和7年4月23日  
配布：石川県記者クラブ  
扱い：配布後解禁

## 国道249号 大川浜工区(約2.8km) 4月25日(金)13時より 一般車両通行可能

- 能登復興事務所では、令和6年能登半島地震で被災を受けた能越自動車道および国道249号(権限代行区間)の復旧工事を進めています。
- このうち、**国道249号大川浜工区(輪島市浜田町～輪島市町野町大川)**については、昨年12月に緊急車両等の通行が可能となりました。
- その後、昨冬の波浪等による交通機能への影響がなく、安全性が確認されたことから、このたび、**令和7年4月25日(金)13時より一般車両の通行が可能となります。**
- これにより、輪島市中心部から町野町地区において、緊急車両等に加えて、一般車両の通行が可能となります。
- 応急復旧道路は待避所にて車両がすれ違う構造となるため、通行の際はご注意ください。(別紙参照)



**【問い合わせ先】**

道路管理について 石川県土木部 道路整備課長 松尾 和弘 石川県の情報は  はこちらから！

住所 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 電話番号 076-225-1726

復旧工事について 国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 副所長 健名 政博

住所 石川県七尾市小島町西部2 七尾地方合同庁舎 3階 電話番号 0767-52-4511(代表)

能登復興事務所の各種情報は [こちらから！](#)

復旧・復興の今を発信



X

若手職員による現場紹介



YouTube

現場から見える奥能登の魅力



Instagram

別紙

### 「大川浜工区」通行にあたっての注意事項

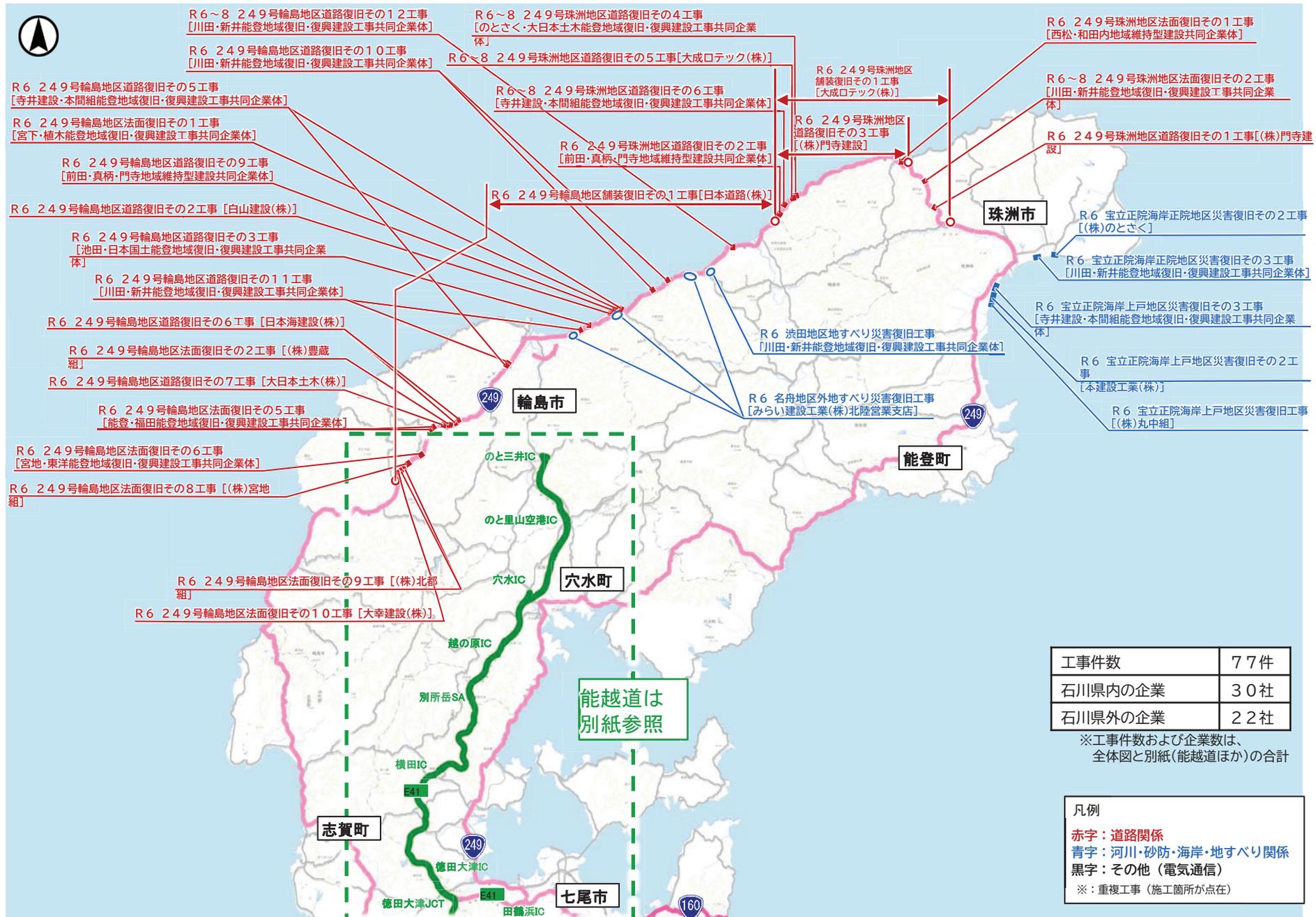
- 一般車両を含め通行可能となります。
- 今回の応急復旧では幅員5mの1車線道路で通行確保します。途中に設けた待避所ですれ違う構造としていることや復旧工事関係の車両も通行することから、通行の際はご注意ください。
- 地震発生時や異常気象時等は通行止めとなる場合があります。
- 引き続き、災害復旧工事は実施しておりますので、通行の際は現地の看板や誘導員等の指示に従って下さい。



### 待避所設置箇所通行イメージ



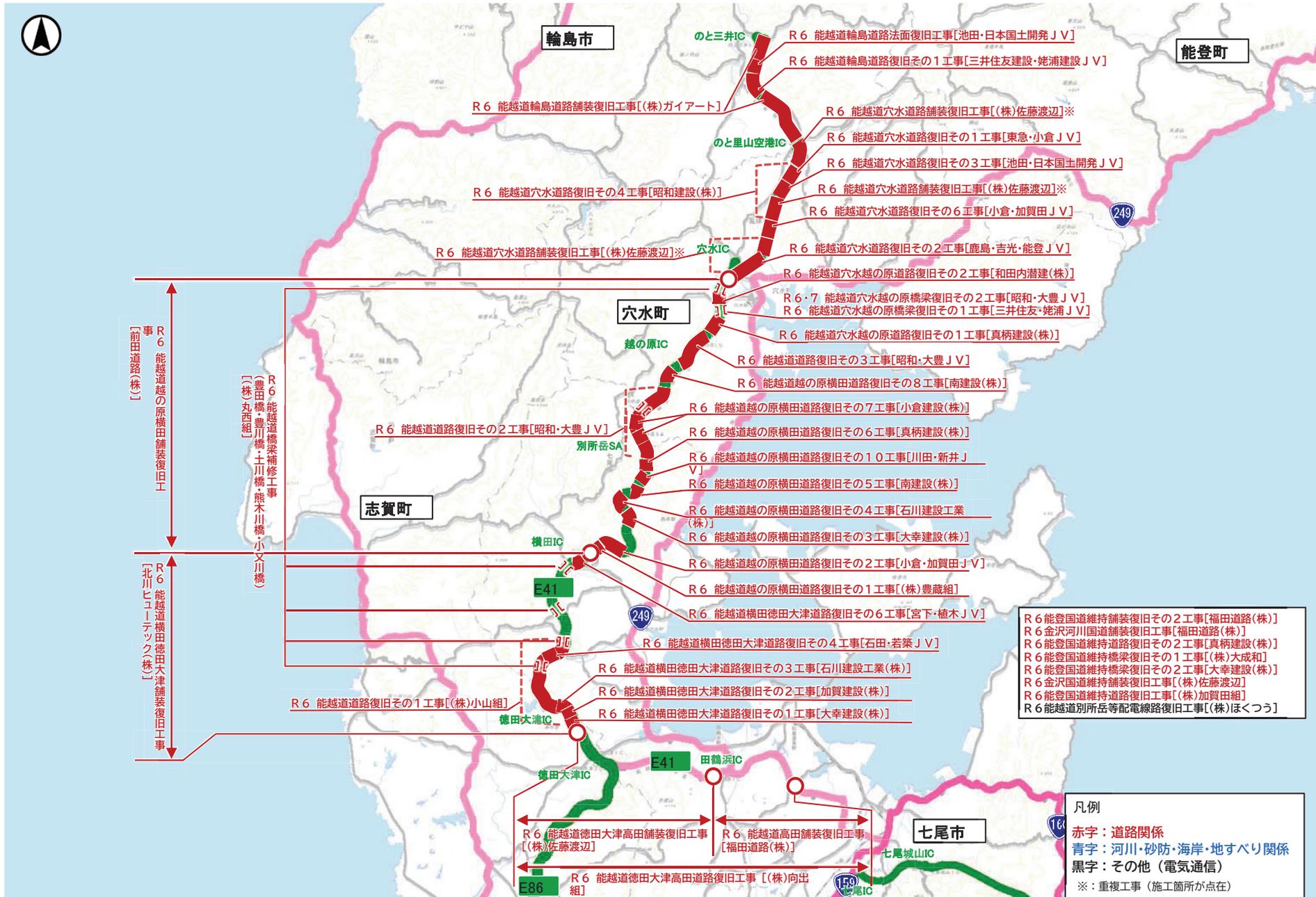
# 復旧工事で対応頂いている企業



# 【別紙】復旧工事で対応頂いている企業(能越道ほか)

R7.5.1現在

国土交通省  
北陸地方整備局



# 災害復旧工事及び通常工事の発注見通し

## 災害復旧工事（石川県内）

### R7.4.1公表 発注見通し

		河川系	道路系	全体
一般土木	WTO 8.1億円以上	12	6	18
	Bランク 3.4億円以上8.1億円未満		6	6
	分任官特例(B+C) 3.4億円以上4.9億円未満		4	4
	Cランク 0.7億円以上3.4億円未満		1	1
	小計	12	17	29
As舗装	Aランク 1.4億円以上		5	5
	Bランク 0.6億円以上1.4億円未満			0
	小計	0	5	5
PC			2	2
橋梁補修			1	1
合 計		12	25	37

※発注見通しは、令和7年4月2日時点の公表データに基づくものであり、確定したのではなく、実際の公告件数・規模は、現地の状況・条件等により変動する。

※WTOは、8.1億円以上が対象。

## 奥能登・中能登土木管内の工事（災害復旧＋通常）

### R7.4.1公表 発注見通し

		河川系	道路系	営繕系	全体
一般土木	WTO 8.1億円以上	12	6		18
	Bランク 3.4億円以上8.1億円未満		7		7
	分任官特例(B+C) 3.4億円以上4.9億円未満		8		8
	Cランク 0.7億円以上3.4億円未満		6		6
	小計	12	27	0	39
As舗装	Aランク 1.4億円以上		5		5
	Bランク 0.6億円以上1.4億円未満				0
	小計	0	5	0	5
建築	Cランク 0.7億円以上3.4億円未満			1	1
	Dランク 0.7億円未満			1	1
	小計	0	0	2	2
PC			2		2
維持修繕			4		4
橋梁補修			1		1
合 計		12	39	2	53

**(議題1)**  
**復旧復興の工事の進捗状況について(港湾空港)**

---

# 七尾港大田地区岸壁の本格復旧に着手

R6. 11. 28 記者発表

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室

記者発表資料

Press Release

発表日時

令和6年11月28日

## 七尾港大田地区岸壁の本格復旧工事を開始 ～能登半島地域の港湾における現地着工(第1号)～

北陸地方整備局は、令和6年能登半島地震で被災した七尾港大田地区の岸壁の本格復旧工事を開始します。能登半島地域の港湾で初めて現地着手する工事であり、12月2日(月)に、最初の現地作業として岸壁の舗装版の撤去を予定しております。

### 1. 復旧工事の概要

工事名：七尾港(大田地区)岸壁(-10m)(大田2号・物専)(災害復旧)改良外1件工事

工期：令和6年10月31日～令和8年3月25日

受注者：東亜・大本・株木特定建設工事共同企業体

対象施設・工事内容：

- ・ 2号岸壁：撤去工、地盤改良工、舗装工 など (別紙1参照)
  - ・ 物専岸壁：撤去工、地盤改良工、本体工(鋼矢板工)、舗装工など (別紙2参照)
- 当日の作業：2号岸壁の舗装版撤去

### 2. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地にて、工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め別紙3にて登録頂いた上で、当日、13時20分までにご来場ください。

日時：12月2日(月) 13時30分

場所：七尾港大田ふ頭(別紙4参照)

当日の実施可否：天候等により中止する場合は、当日9時30分までに連絡します。

同時発表記者クラブ	(問い合わせ先)
石川県政記者クラブ 専門紙	国土交通省 北陸地方整備局 能登港湾空港復興推進室 副室長 西條(にしじょう) 前任建設管理官 今井(いまい) TEL：0767-53-0900

## 七尾港(大田地区)岸壁(-10m)(大田2号)復旧概要

国土交通省  
別紙1

### 位置図



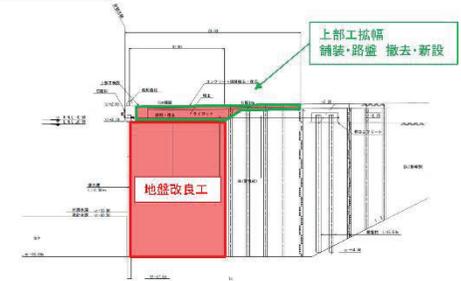
### 被災状況



岸壁法線のずれ

上部工背後の段差

### 復旧断面



### 施工箇所



## 七尾港(大田地区)岸壁(-10m)(大田物専)復旧概要

国土交通省  
別紙2

### 位置図



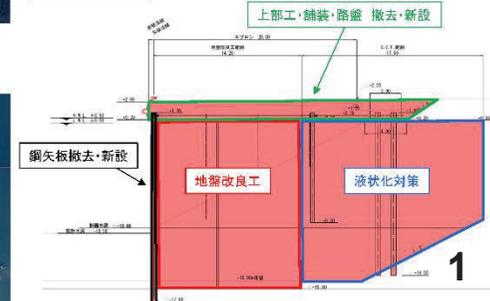
### 被災状況



岸壁法線のずれ

エプロン背後段差

### 復旧断面



### 施工箇所



# 和倉温泉護岸の本格復旧に着手

R6.12.17 記者発表

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室  
記者発表資料

発表日時  
令和6年12月17日

## 和倉温泉の護岸復旧工事を開始 ～能登半島地域の港湾の代行施設に係る現地着工(第1号)～

北陸地方整備局は、令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた和倉温泉周辺護岸の本格復旧に全面着工します。

本工事は、旅館や行政機関等の関係者が一体となって検討し、第3回和倉温泉護岸復旧会議（9月26日開催）でとりまとめた護岸復旧方針に基づいて実施するものです。

能登半島地域の港湾の代行施設で初めて現地着手する工事であり、12月20日（金）に最初の現地作業として、資材の搬入、作業ヤードの整備を予定しております。

### 1. 復旧工事の概要

○工事名：和倉港・和倉港海岸（東工区）（災害復旧）改良工事  
受注者：若築建設株式会社  
工事内容：仮設道路の設置など（別紙1参照）

○工事名：和倉港・和倉港海岸（西工区）（災害復旧）改良工事  
受注者：若築建設株式会社  
工事内容：仮設道路の設置など（別紙1参照）

○当日の作業：資材の搬入、作業ヤードの整備

### 2. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地にて、工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め別紙2にて登録頂いた上で、当日、13時20分までにご来場ください。

日時：12月20日（金）13時30分

場所：七尾市和倉町ヲ部地内（別紙3参照）

当日の実施可否：天候等により中止する場合は、当日9時30分までに連絡します。

同時発表記者クラブ

石川県政記者クラブ  
専門紙

（問い合わせ先）

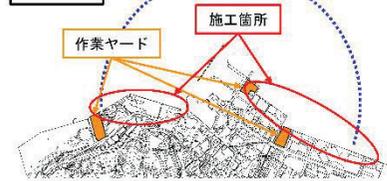
国土交通省 北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室

副室長 西條（にしじょう）  
先任建設管理官 石田（いした）  
TEL：0767-53-0900

## 和倉港・和倉港海岸 仮設道路の設置 概要

国土交通省  
別紙1

### 位置図



### 現地状況



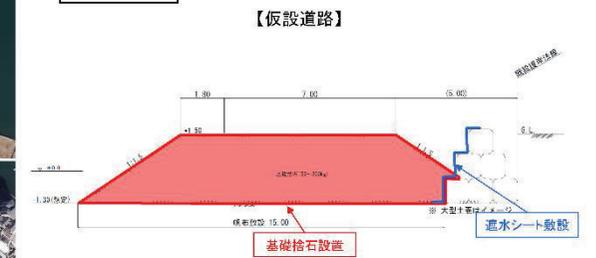
護岸の倒壊

大型土のう設置（応急復旧）

### 施工箇所



### 施工断面



## 【参考】和倉温泉 護岸復旧方針（概要）

国土交通省  
別紙4

### 護岸復旧のポイント

#### ポイント①

1日も早いなりわい再生のための  
護岸の早期復旧・再整備

護岸と旅館建物の復旧等を同時に進めることで、  
温泉地域全体の復旧工事期間をできる限り短縮。

#### ポイント②

和倉温泉の魅力を維持

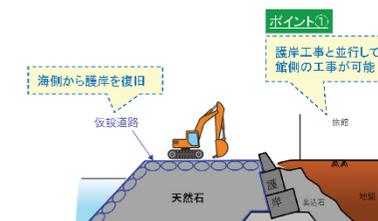
可能な限り護岸の高さを変えずに復旧・再整備  
することで、眺望に配慮。

#### ポイント③

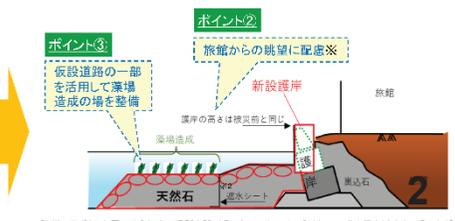
周辺の環境に配慮

天然石を使用し、護岸を築場造成の場として  
活用することで、水産振興にも寄与。

### 【工事中(イメージ図)】



### 【復旧等完了後(イメージ図)】



※ 沿岸の護岸に上図のような高い場所を設けることで、悪天候時の陸域への波浪浸食を減らせることが可能。そのため、護岸の高さを適宜に調整することができるところから、ポイント②の実現に寄与。

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

同時発表：石川県

令和6年12月23日  
北陸地方整備局港湾空港部

## 令和6年能登半島地震からの港湾・海岸・空港の復旧・復興方針を発表します。

令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて、発災直後から応急復旧を行ったことにより、各港湾で、災害廃棄物の海上輸送（宇出津港、飯田港、穴水港、七尾港）、セメント船の利用（金沢港）、漁業の一部再開（輪島港）などが進められているとともに、港湾・海岸・空港施設の早期の復旧・復興に向けて、石川県（港湾管理者）と北陸地方整備局が連携し、関係者と施設の利用調整を行いながら、本格復旧を進めています。

今般、能登半島地震からの港湾・海岸・空港の早期復旧・復興に向け、今後の取り組みの方針をお示しすることとしましたのでお知らせします。

今後、本方針を踏まえ、関係者と連携し、令和6年能登半島地震からの早期の復旧・復興に取り組んで参ります。

■ 令和6年能登半島地震からの港湾・海岸・空港の復旧・復興方針（別紙1、2）

■ 「能登半島等における港湾施設の復旧の見通し（目標）※」（別紙3）

※ 本年7月に公表した資料をその後の各施設の設計、関係者調整、工事の契約手続き等の進捗状況を踏まえて更新するとともに、石川県の施設も追加したものを。

<記者発表先>

石川県政記者クラブ  
専門紙

【お問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港企画官 くろとみ 倉富  
TEL:025-280-8760

石川県土木部港湾課 課長：納橋 ななはし、課参事：前田 まえだ  
TEL：076-225-1749

別紙1

北陸地方整備局港湾空港部  
石川県港湾課

## 令和6年能登半島地震からの港湾・海岸・空港の復旧・復興方針

- 令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて、発災直後から応急復旧を行ったことにより、各港湾で、災害廃棄物の海上輸送（宇出津港、飯田港、穴水港、七尾港）、セメント船の利用（金沢港）、漁業の一部再開（輪島港）などが進められているとともに【別紙2 P1~2参照】、係留施設の利用調整を行いながら、港湾の本格復旧を進めている【別紙2 P3~P4参照】。

- 今後、能登半島地震からの港湾・海岸・空港の早期復旧・復興に向けて、以下の方針で取り組みを推進する。

### 【短期（発災から概ね2~3年）】

- 地域経済再生や生業再建に資する係留施設について、利用を確保しながら段階的に復旧工事を進め、令和7年度末までの完成を目指す【別紙2 P5~P9参照、別紙3参照】。
- 災害廃棄物の広域処理の拠点となっている、宇出津港、飯田港、穴水港、七尾港においては、利用者と調整を行い、災害廃棄物の輸送を継続しつつ、係留施設の復旧を推進する。
- 発災直後に災害支援船に利用された係留施設や、現在、災害復旧の拠点として活用されている係留施設については、再度災害防止の観点から、被災状況を踏まえ、必要な液状化対策や吸出し防止対策等により強靱化を図る。
- 輪島港においては、これまでに前例のない地盤隆起や、日本海の冬季波浪等における厳しい条件下での復旧・復興が必要となる。そのような状況を踏まえ、奥能登地域の水産業の復興に資するため、段階的に供用させながら令和8年度中を目途に可能な限り早期の完成を目指す<第一段階>。
- 飯田港で実施される復旧工事については、背後地域から発生する災害廃棄物や災害土砂の再利用に努める。
- 和倉温泉の護岸は、背後にある旅館の再建と歩調を合わせつつ、令和8年度中を目途に可能な限り早期の完成を目指す【別紙2 P10参照】。
- 飯田港海岸については、周辺の海岸の復旧と歩調を合わせつつ、令和7年度末までの完成を目指す。
- 能登空港の滑走路等の主要な施設については、利用を確保しながら工事を進め、令和7年度末までの完成を目指す【別紙2 P11参照】。

### 【中長期】

- 地盤隆起に加え、豪雨による土砂流入があった輪島港については、輪島港復旧・復興プラン検討会でとりまとめ予定（令和6年度末）の中長期の復興プランを踏まえ、取り組みを進める<第二段階>。
- 地震及び津波により複雑に変形し、被災した飯田港防波堤については、飯田港東防波堤復旧技術検討会において、令和6年度中に復旧方針をとりまとめ、その方針に従い、復旧に取り組む。

## 復旧・復興に向けた港湾の利用状況

○ 地域産業の再生・生業の再建に向け、利用を継続しながら復旧工事を推進中。

七尾港（6月2日）



地域産業を支える木材輸入の再開

金沢港（6月5日）



石川県のセメント需要の太宗を担う岸壁利用の再開

七尾港（9月19日）



「にっぽん丸」が七尾港に寄港（地震後初）

輪島港（11月8日）



地域の生業であるカニ漁の再開

## 災害廃棄物の海上輸送の利用を確保しながら、港湾施設の復旧を推進

- 災害廃棄物の発生量は、石川県全体で約332万tと推計され、このうち28万トンが海上輸送による広域処理が見込まれている。
- 飯田港、宇出津港、穴水港、七尾港から公費解体で発生した災害廃棄物（木くず）の姫川港や新潟港（東港）への海上輸送を実施中。
- 利用者と調整を行い、災害廃棄物の輸送を確保しながら、港湾施設の復旧を推進。

【令和6年7月11日から開始】 【令和6年7月30日から開始】 【令和6年10月19日から開始】 【令和6年12月10日から開始】



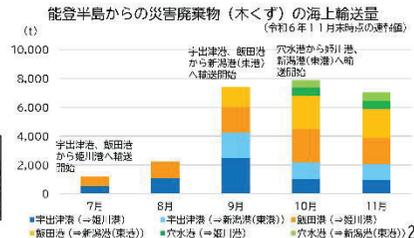
各港における災害廃棄物（木くず）積み込み状況

位置図  

 ① 国土地理院「日本国土地院」  
 ② 国土交通省「国土院」  
 ③ 国土院の地図を基に、  
 ④ 陸域有界線が作成



出典：国土院「国土院」(国土院)より作成



## 能登半島地域において被災した港湾・空港等の取組状況【令和6年12月23日現在】

- 七尾港、輪島港、飯田港、小木港、宇出津港、穴水港の計6港について、令和6年1月2日より石川県からの要請により港湾施設の一部管理を北陸地方整備局が実施(令和6年8月1日迄)。応急復旧で利便性を改善。
- 被災した施設の本格的な復旧工事を迅速に進めるため、上記6港に伏木富山港、和倉港を加えた計8港及び能登空港について、北陸地方整備局が代行復旧。
- 本年12月2日に七尾港大田地区で現地着手し、12月中に計5件の工事について現地着手予定。
- その他の5件の工事について契約手続きを進めているところ。引き続き、早期復旧に向けて取り組む。

### 北陸地方整備局 施工

- 輪島港**
  - ・泊地(-7.5m)：発注手続き中(11月公告) … 令和7年2月契約予定
- 和倉港・和倉港海岸**
  - ・護岸(東工区)：発注「済」 … 令和6年12月20日現地着手
  - ・護岸(西工区)：発注「済」 … 令和6年12月契約予定
- 七尾港**
  - ・大田地区：発注「済」 … 令和6年12月2日現地着手
  - ・矢田新地区：発注「済」 … 令和6年12月24日現地着手予定
- 飯田港・飯田港海岸**
  - ・岸壁(-4.5m)外：発注手続き中(11月公告) … 令和7年2月契約予定
  - ・離岸堤：発注「済」 … 令和6年12月10日現地着手
- 宇出津港**
  - ・物揚場(-4.0m)：発注「済」 … 令和6年12月25日現地着手予定
- 穴水港**
  - ・物揚場(-4.0m)外：発注手続き中(12月公告) … 令和7年2月契約予定
- 能登空港**
  - ・滑走路等：発注「済」 … 令和6年度内現地着手予定
- 小木港**
  - ・岸壁(-5.0m)外：発注手続き中(9月公告) … 令和6年12月契約予定

## 能登半島地域において被災した港湾・空港等の取組状況【令和6年12月23日現在】

- 石川県においても、北陸地方整備局と連携し、復旧工事を迅速に進めている。
- 地盤隆起による被害が大きい輪島港では、応急工事により、段階的に供用させながら、順次操業再開に向け取り組んでおり、引き続き浚渫工事を促進するとともに、被災施設の復旧工事を本格化する。
- 能登食祭市場のある七尾港(七尾マリンパーク)については、来年1月より現地着手を予定しており、早期復旧に向け取り組む。
- その他の港湾についても利用が多い施設など優先度の高い施設から、順次、早期の機能確保に向け、復旧工事の発注準備を進めているところ。

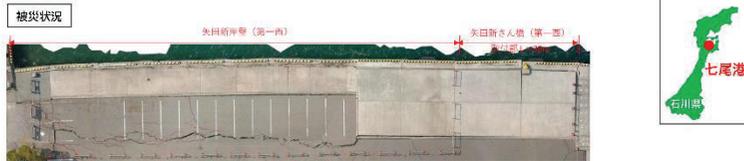
### 石川県 施工

- 輪島港**
  - ・さん橋-4.0m：発注「済」
  - ・物揚場-4.0m、物揚場-3.0m：発注「済」12月契約予定 … 令和7年2月現地着手予定
  - ・泊地：浚渫工事実施中
- 飯田港**
  - ・物揚場-4.0m：発注準備中
- 宇出津港**
  - ・いやさか広場(駐車場)：7月復旧「完了」
  - ・物揚場-3.0m：発注準備中
- 七尾港**
  - ・護岸、広場(七尾マリンパーク)：一部発注「済」 … 令和7年1月現地着手予定
  - ・物揚場-2.0m(矢田新地区)：発注「済」 … 令和7年春頃現地着手予定

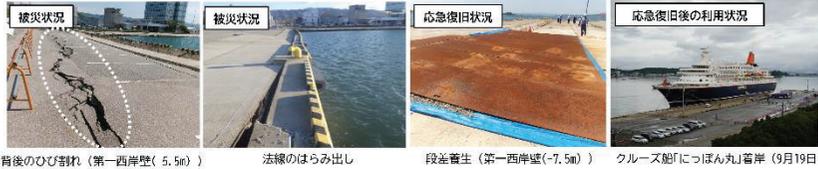


## 利用を確保しながら段階的復旧（七尾市：七尾港（矢田新地区））

- 主要係留施設について、利用を確保しながら段階的工事を進め、令和7年度末までの完成を目指す。



被災後のオルソ画像



背後のひび割れ（第一西岸壁（5.5m））

法線のほらみ出し

段差発生（第一西岸壁（7.5m））

クルーズ船「つば丸」着岸（9月19日）



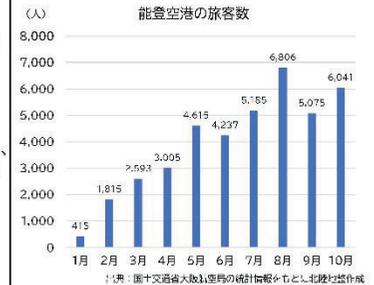
### 段階的復旧

	第一西（7.5m） 220m	第一西（5.5m） 65m	第二東（9m） 165m
第1段階	応急復旧	×	（利用不可）
第2段階	○（暫定利用可）	復旧工事	×
第3段階	復旧工事	○（利用可）	復旧工事
第4段階	○（利用可）		

9

## 利用を確保しながら能登空港の復旧を推進

- 震度6強を観測した能登空港では、滑走路や誘導路等に多数の亀裂や損傷が生じるなど甚大な被害が発生。
- 円滑かつ迅速な復興のため、災害を受けた空港の施設の早急な復旧が必要であることから、大規模災害からの復興に関する法律に基づく権限代行により、空港管理者である石川県に代わって、北陸地方整備局が本格的な災害復旧工事を実施。
- 応急復旧により、1月27日から1日1往復運航が再開し、10月末までに延べ39,787人が利用。12月25日からは地震前と同じ1日1往復運航が再開予定。
- また、日本航空大卒校石川の学生が飛行訓練を9月から再開。
- 滑走路等の主要な施設について、利用を確保しながら復旧を進め、令和7年度末までの完成を目指す。



主な被災箇所 滑走路に多数の亀裂、着陸帯に段差、場周道路の陥没、調節池に亀裂、灯火の破損が生じるとともに、その他施設が被災。

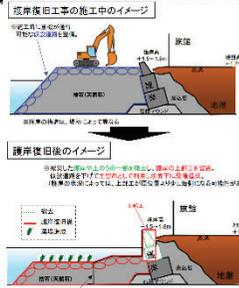
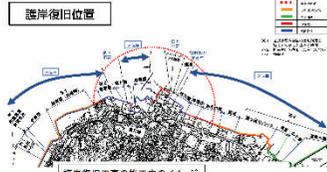


※上記図以外に、排水溝、保安設備、揚水設備、観音堂、観音堂のり道、建設標準地等も被害

11

## 地域の生業の再建に向け、和倉温泉の護岸の復旧を推進

- 七尾市からの要請を受け、大規模災害からの復興に関する法律に基づき、北陸地方整備局が権限代行で和倉温泉の旅館やその付近の被災した護岸の復旧を行うこととしており、特に被災の大きな護岸の応急復旧を実施し、石川県が実施した応急復旧とあわせて令和6年7月1日までに完了。
- 同年9月26日に、和倉温泉護岸復旧会議において、「和倉温泉護岸復旧方針」を関係者とりまとめ、その方針に従い、北陸地方整備局が主導して、護岸の復旧・再整備を実施。
- 護岸の復旧工事について、令和6年12月20日に現地着手し、令和8年度中を目途に可能な限り早期の完成を目指す。



### 護岸復旧方針の概要 【護岸復旧のポイント】

- ポイント①** 1日も早いなりわい再生のための **護岸の早期復旧・再整備** → 護岸と旅館建物の復旧等を同時に進めることで、温泉地域全体の復旧工事期間をできる限り短縮。
- ポイント②** 和倉温泉の **魅力の維持** → 可能な限り護岸の高さを変えずに復旧・再整備することで、眺望に配慮。
- ポイント③** 周辺の **環境に配慮** → 天然石を使用し、護岸を薬場造成の場として活用することで、水産振興にも寄与。

10

北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室  
記者発表資料

発表日時  
令和7年3月18日

## 能登空港の本格復旧工事を開始

北陸地方整備局は、令和6年能登半島地震で被災した能登空港のエプロンの本格復旧工事を開始します。3月24日（月）に、最初の現地作業としてエプロンのコンクリート版の撤去を予定しています。

### 1. 復旧工事の概要

工 事 名：能登空港滑走路外（災害復旧）改良工事  
 工事受注者：福田道路株式会社  
 工 事 内 容：滑走路・誘導路・エプロン・場周道路・歩道等の撤去、復旧等  
 （詳細は別紙1～2参照）  
 当日の作業：エプロンのコンクリート舗装版撤去

### 2. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地にて、工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め別紙3にて登録頂いた上で、当日、9時20分までにご来場ください。

日 時：3月24日（月）9時30分

集合場所：管制塔前（別紙3参照）

実施可否：天候等により中止する場合は、当日8時00分までに連絡します。

#### 【ご注意ください】

工事概要の説明等は、事前登録が必要となる能登空港の制限区域内で行いますので、取材をご希望の方は必ず事前登録をお願いいたします。事前登録がお済みでない方は、当日集合場所にお越しいただいても、制限区域内には入れませんのでご注意ください。

同時発表記者クラブ

石川県政記者クラブ  
専門紙

（問い合わせ先）

国土交通省 北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室  
副室長 西條（にしじょう）  
先任建設管理官 石田（いしだ）  
TEL：0767-53-0900

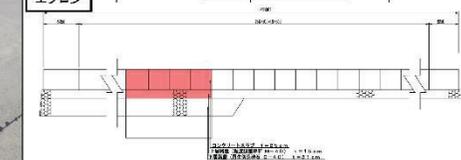
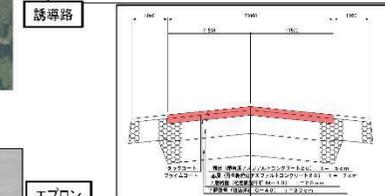
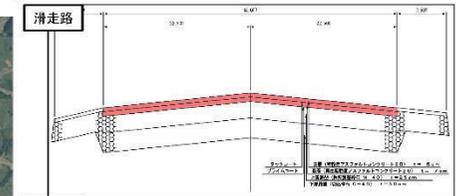
## 主な施設の工事概要（滑走路・誘導路・エプロン）

### 施工箇所



### 工事内容(イメージ)

・舗装の撤去、復旧等

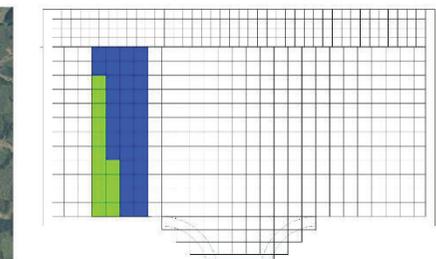


### 被災状況

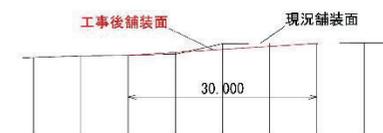
・舗装のひび割れ



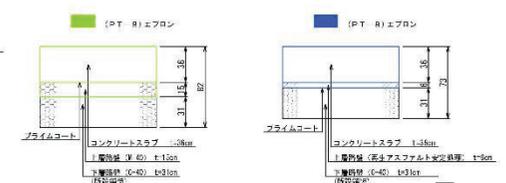
## エプロン復旧の工事概要



### 断面図



### 舗装構成図



### 輪島港(マリンタウン)の本格復旧工事を開始

北陸地方整備局は、3月21日(金)から令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた輪島港マリンタウンの本格復旧工事に着手します。

当日は、最初の現地作業として、作業ヤードの整備を予定しております。

なお、本工事は、令和6年7月12日に輪島港復旧・復興プラン検討会が策定した「令和6年能登半島地震を踏まえた輪島港の短期復旧方針」に基づき実施するものです。

#### 1. 復旧工事の概要

○工事名：輪島港(河井地区)泊地(-7.5m)(災害復旧)浚渫外1件工事

受注者：五洋・東洋特定建設工事共同企業体

工事内容：浚渫・土捨工、付帯工、仮設工など(別紙1参照)

○当日の作業：作業ヤードの整備

#### 2. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地にて、工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め別紙2にて登録頂いた上で、当日、13時20分までにご来場ください。

日時：3月21日(金) 13時30分

場所：輪島港マリンタウン駐車場(別紙3参照)

実施可否：天候等により中止する場合は、当日9時30分までに連絡します。

同時発表記者クラブ

石川県政記者クラブ  
専門紙

(問い合わせ先)

国土交通省 北陸地方整備局

能登港湾空港復興推進室

副室長 西條(にしじょう)

前任建設管理官 長沼(ながぬま)

TEL: 0767-53-0900

#### 位置図・施工箇所



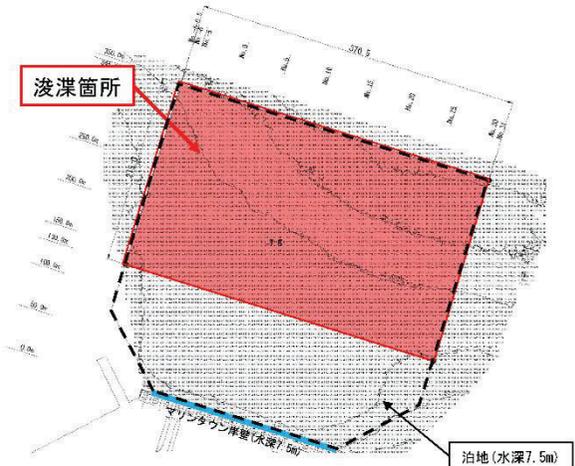
作業ヤード

マリンタウン岸壁  
(水深7.5m)

泊地とは

・・・港湾内で船舶が安全に停泊することのできる水面のこと。

#### 浚渫箇所



泊地(水深7.5m)

# 飯田港-4.5m岸壁の本格復旧に着手

R7.3.21 記者発表

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室  
記者発表資料

Press Release

発表日時  
令和7年3月21日

## 飯田港-4.5m岸壁の本格復旧工事を開始

北陸地方整備局は、3月25日（火）から令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた飯田港-4.5m岸壁の本格復旧工事に着手します。

当日は、最初の現地作業として、岸壁の舗装版撤去を予定しています。今後は、災害廃棄物や石材の海上輸送を維持しながら、段階的に岸壁復旧工事を進めて参ります。

### 1. 復旧工事の概要

○工事名：飯田港（飯田地区）岸壁（-4.5m）（災害復旧）改良外2件工事  
 受注者：東洋・りんかい日産特定建設工事共同企業体  
 工事内容：撤去工、地盤改良工、上部工、舗装工など（別紙1参照）

○当日の作業：岸壁（-4.5m）の舗装版撤去

### 2. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地にて、工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め別紙2にて登録頂いた上で、当日、12時50分までに取材者駐車場までご来場ください。

日時：3月25日（火）13時00分

場所：飯田港-4.5m岸壁（別紙3参照）

実施可否：天候等により中止する場合は、当日9時30分までに連絡します。

同時発表記者クラブ

石川県政記者クラブ  
専門紙

（問い合わせ先）

国土交通省 北陸地方整備局  
能登港湾空港復興推進室  
副室長 西條（にしじょう）  
前任建設管理官 長沼（ながぬま）  
TEL：0767-53-0900

## 飯田港（飯田地区）岸壁（-4.5m）復旧概要

国土交通省  
別紙1

### 位置図



岸壁（-4.5m）

### 施工箇所

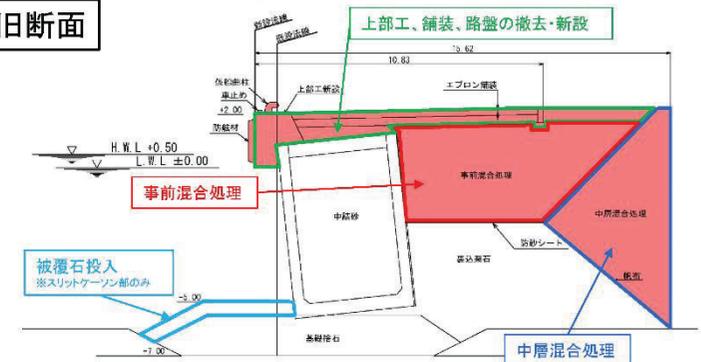


### 被災状況



岸壁のズレ、岸壁背後の沈下

### 復旧断面





工事件数	11件
------	-----

凡例	紫字：港湾・空港関係
----	------------

## 災害復旧工事（石川県内）

### R7.4.1公表 発注見通し

		港湾
港湾土木	WTO 8.1億円以上	4
	Aランク 2.9億以上8.1億未満	4
	Bランク 1.7億以上2.9億未満	2
合 計		10

## 能登港湾空港復興推進室管内の工事（災害復旧＋通常）

### R7.4.1公表 発注見通し

		港湾
港湾土木	WTO 8.1億円以上	2
	Aランク 2.9億以上8.1億未満	4
	Bランク 1.7億以上2.9億未満	2
合 計		8

※発注見通しは、令和6年4月2日時点の公表データに基づくものであり、確定したものではなく、実際の公告件数・規模は、現地の状況・条件等により変動する。

※WTOは、8.1億円以上が対象。

# 令和6年能登半島地震災害復旧工事 第2回情報連絡会議

(議題1) 復旧復興の工事の進捗状況

令和7年5月27日

農林水産省 北陸農政局

# 1 災害状況等

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、石川県内の土地改良施設や農地海岸及び地すべり防止区域に被害が発生いたしました。

北陸農政局は、国営土地改良事業として造成した珠洲第二地区の農業用ダムを直轄災害復旧事業として、また石川県知事からの要請を受けて石川農地海岸地区の7海岸及び輪島市稲舟地区の地すべり防止区域1地区を国が権限代行して災害復旧事業を実施しています。



写真① ダム堤体の亀裂 (石川県珠洲市)



写真② 海岸護岸の倒伏 (石川県輪島市)



写真③ 海岸護岸の倒伏 (石川県七尾市)



写真④ 斜面の崩壊 (石川県輪島市)

## 2 直轄災害復旧事業「珠洲第二地区」（農業用ダム）

事業工期：令和5年度～令和6年度 ⇒ 完了

地震後のダム堤体の被災状況



ダム堤体の調査状況



ダム堤体の復旧工事の完成

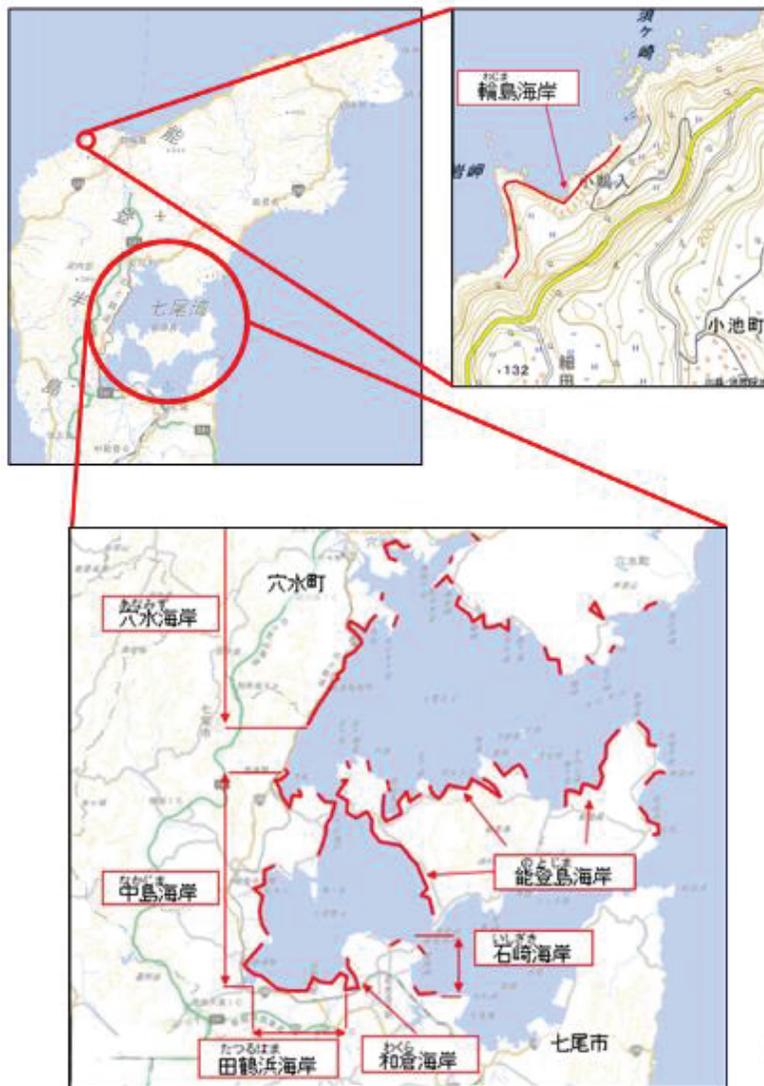


ダム堤体の復旧状況



事業工期：令和5年度～令和8年度 ⇒ 実施中

【位置図】



【被災状況写真】



【石崎海岸】  
天端の沈下



【和倉海岸】  
堤防の傾斜



【田鶴浜海岸】  
天端の沈下



【中島海岸】  
堤防目地の開き



【能登島海岸】  
堤防の倒伏



【穴水海岸】  
消波工の沈下



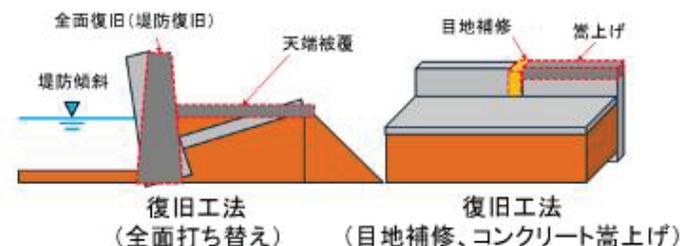
【輪島海岸】  
堤防の倒壊及び背後法面の崩壊

【復旧概要(想定)】

復旧場所	復旧工法(工種及び数量)	
石崎海岸(七尾市)	堤防復旧工 L=1,907m	天端復旧工 L=1,607m
和倉海岸(七尾市)	堤防復旧工 L= 262m	天端復旧工 L= 751m
田鶴浜海岸(七尾市)	堤防復旧工 L=1,240m	天端復旧工 L=1,585m
中島海岸(七尾市)	堤防復旧工 L=1,713m	天端復旧工 L=2,832m
能登島海岸(七尾市)	堤防復旧工 L=4,610m	天端復旧工 L=8,708m
穴水海岸(穴水町)	堤防復旧工 L=2,891m	天端復旧工 L=2,273m
	消波復旧工 L= 556m	
輪島海岸(輪島市)	堤防復旧工 L= 250m	法枠復旧工 A=17,150㎡

【復旧工法(概略図)】

＜施設の被災状況及び復旧工法＞



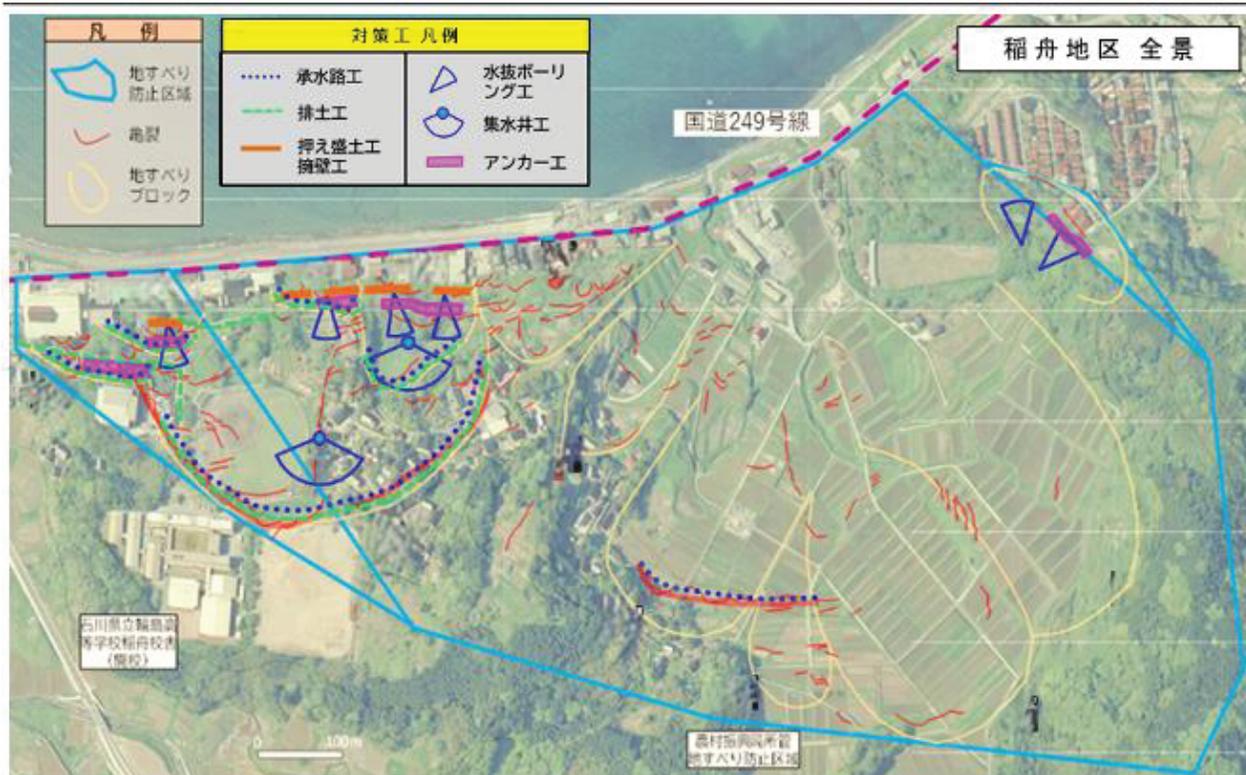
法枠復旧工(イメージ)



消波復旧(イメージ)

# 4 直轄代行 特定災害復旧事業「稲舟地区」 (地すべり対策)

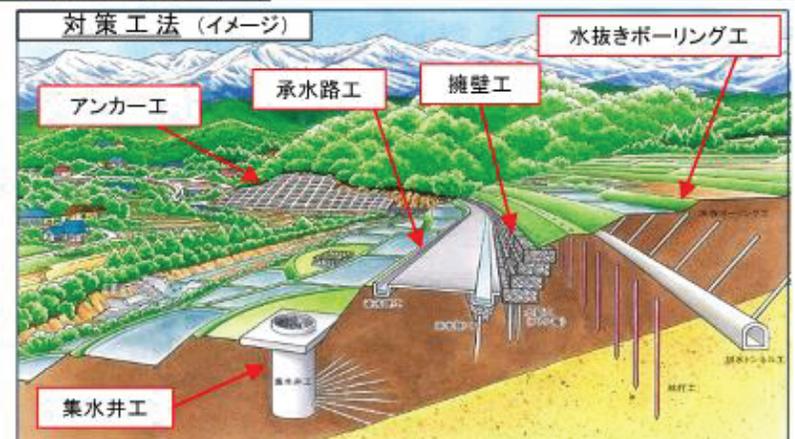
事業工期：令和5年度～令和7年度 ⇒ 実施中



稲舟地区 位置図

対策概要(想定)

工種	規格	単位	数量
承水路工	抑制工 U-300	m	1,470
排水工	抑制工 混剛・運搬	m <sup>3</sup>	1,400
水抜きボーリング	抑制工 φ40, L=50m	本	30
抑え盛土工	抑制工 盛土・転圧	m <sup>3</sup>	1,260
集水井工	抑制工 H=40m	基	2
擁壁工	抑止工 フトン籠3段	m	160
アンカー工	抑止工 φ90, L=15m	本	240



## 被災状況



農地の亀裂



農地の段差



道路法面崩壊



民家裏斜面崩壊



地盤伸縮計

## 【R6年度完了工事】

工事名	施工場所	工事概要	工期
直轄災害復旧事業 珠洲第二地区 寺家ダム災害復旧工事	珠洲市三崎町地内	堤頂復旧工 舗装版復旧工 A=403m <sup>2</sup> 防護柵復旧工 L=176m	令和6年8月19日 ～令和7年3月25日
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 能登島海岸（半浦地区）その1堤防復旧工事	七尾市能登島半浦町 地内	構造物撤去工 1式 基礎工（資材調達） 1式 仮設工 1式	令和6年12月23日 ～令和7年3月24日

## 【R6～7年度実施中の工事】

工事名	施工場所	工事概要	工期
特定災害復旧事業 稲舟地区 歌波工区集水井工工事	輪島市稲舟町地内	集水井 H=38.5m Φ3,500mm 1基 排水ボーリングL=120.0m 配水管用亜鉛めっき鋼管 Φ100mm 仮設工 1式	令和6年9月10日 ～令和7年3月14日
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 石崎海岸（石崎地区）堤防復旧工事	七尾市石崎町地内	施工延長 L=551.0m 堤防復旧工 L=511.0m 天端復旧工 L=150.0m 目地補修工 1式 仮設工 1式	令和6年12月26日 ～令和7年11月28日

## 5 工事実施計画（2）

### 【R7年度発注予定公表分】

工事名	施工場所	工事概要	入札予定時期	工期
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 能登島海岸（半浦・祖母ヶ浦地区）堤防復旧工事	七尾市能登島半浦町 及び能登島祖母ヶ浦 町地内	堤防復旧工 L=1,598.3m 天端復旧工 L=2,261.6m 目地補修工 1式 仮設工 1式	令和7年8月28日	令和7年10月 ～令和8年3月16日
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 穴水海岸（志ヶ浦・甲地区）堤防復旧 工事	鳳珠郡穴水町志ヶ浦 及び甲地内	堤防復旧工 L=389.6m 天端復旧工 L=295.6m 仮設工 1式	令和7年8月28日	令和7年10月 ～令和8年3月18日
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 石崎海岸（松百地区他）堤防復旧工事	七尾市地内	堤防復旧工 800m 天端復旧工 800m	第2四半期 （概ね9月を予定）	約5ヶ月
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 田鶴浜海岸（田鶴浜地区）堤防復旧工 事	七尾市地内	堤防復旧工 650m 天端復旧工 750m	第2四半期 （概ね9月を予定）	約5ヶ月
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 中島海岸（長浦地区他）堤防復旧工事	七尾市地内	堤防復旧工 650m 天端復旧工 800m	第3四半期 （概ね10月を予定）	約4ヶ月
特定災害復旧事業 石川農地海岸地区 能登島海岸（通地区他）堤防復旧工事	七尾市能登島通町、 能登島八ヶ崎町、能 登島緩目町及び能登 島野崎町地内	堤防復旧工 800m 天端復旧工 1,550m	第3四半期 （概ね10月を予定）	約4ヶ月
特定災害復旧事業 稲舟地区 【調整中（6件程度）】			年度内	

(令和7年4月30日現在)

# 令和6年能登半島地震・奥能登豪雨 応急対策工事進捗状況



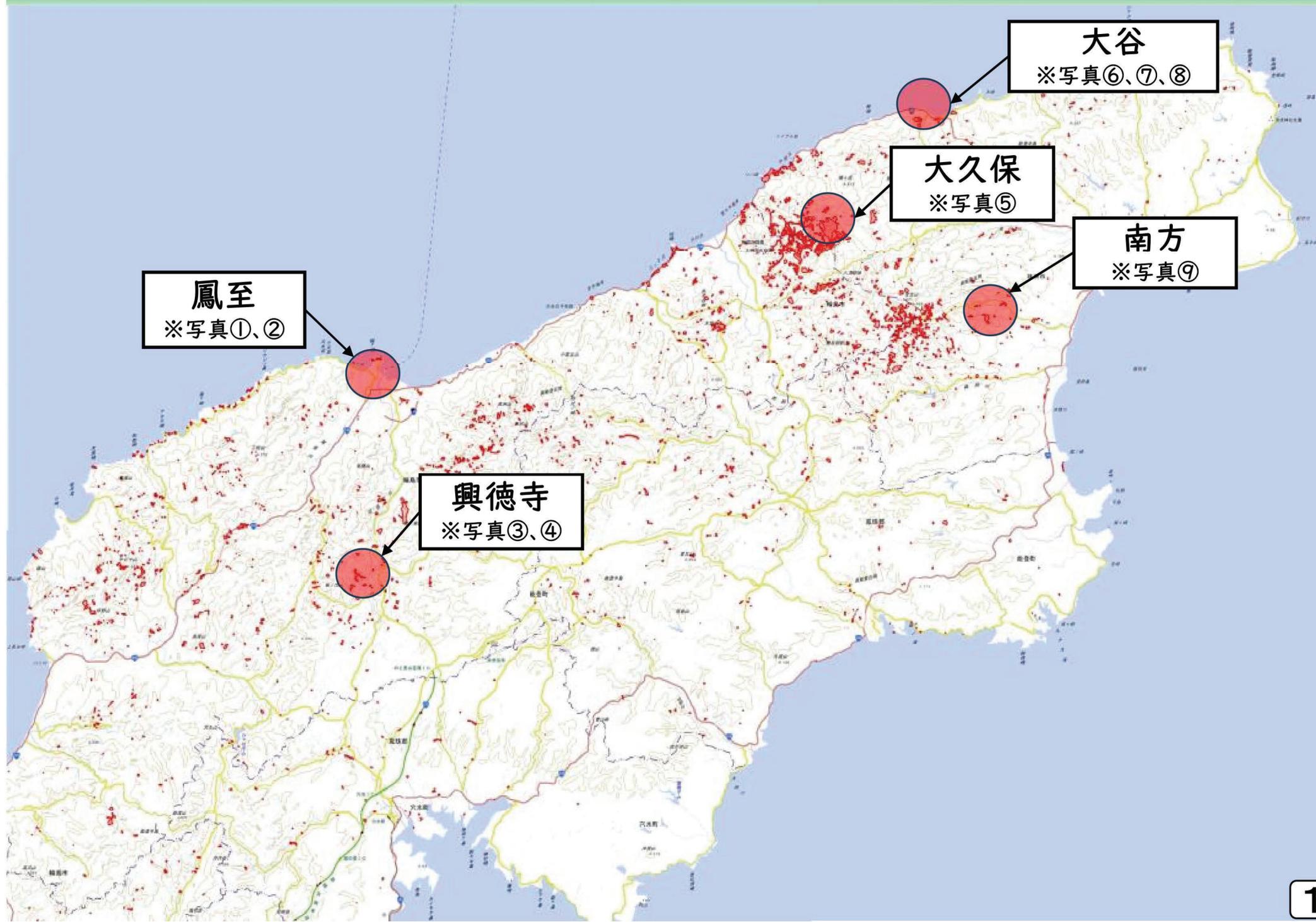
林野庁 近畿中国森林管理局 石川森林管理署  
奥能登地区山地災害復旧対策室

写真:約40ha超の大規模崩壊地(輪島市町野町寺山大久保)

# 災害復旧事業(応急対策)箇所位置図



林野庁 近畿中国森林管理局 石川森林管理署  
奥能登地区山地災害復旧対策室



鳳至  
※写真①、②

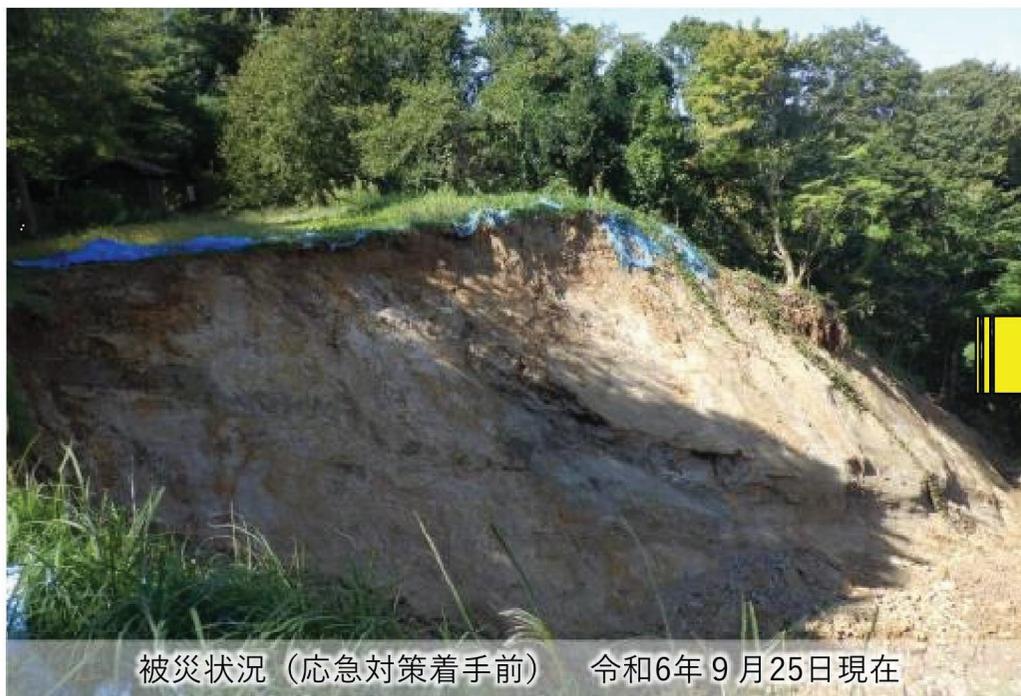
興徳寺  
※写真③、④

大久保  
※写真⑤

大谷  
※写真⑥、⑦、⑧

南方  
※写真⑨

# ①\_災害復旧事業進捗状況 (鳳至1号地 応急対策)



## ②\_災害復旧事業進捗状況 (鳳至2号地 応急対策)



### ③\_災害復旧事業進捗状況 (興徳寺1号地 応急対策)



被災状況 (応急対策着手前) 令和6年2月26日現在



応急対策 (土砂・倒木整理、大型土のう設置) 完了 令和6年8月30日現在



被災状況 (応急対策着手前) 令和6年2月26日現在

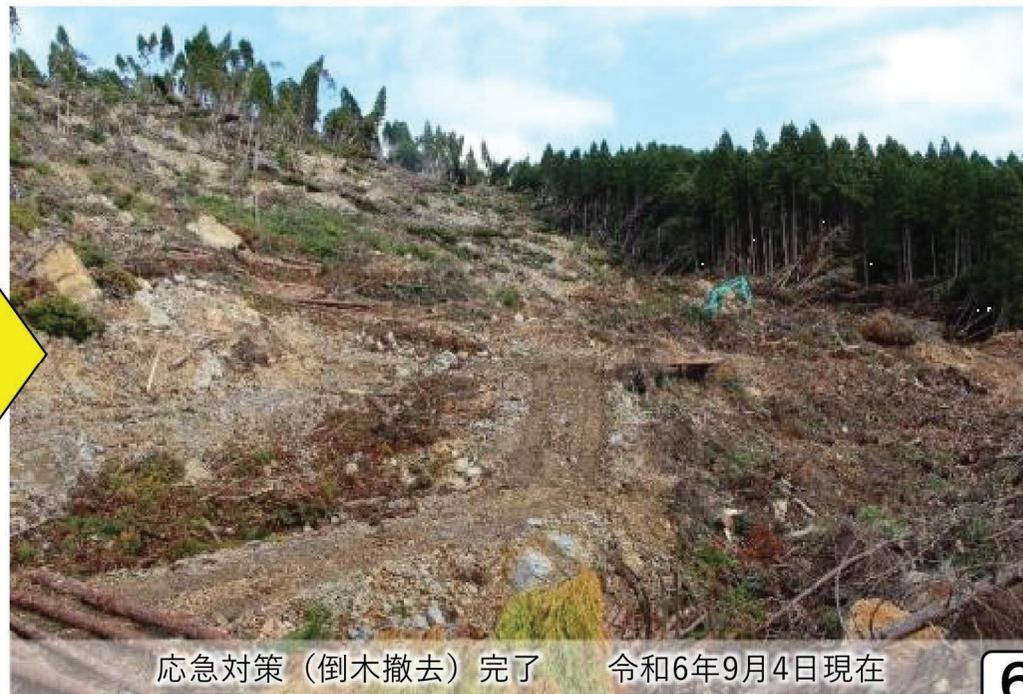
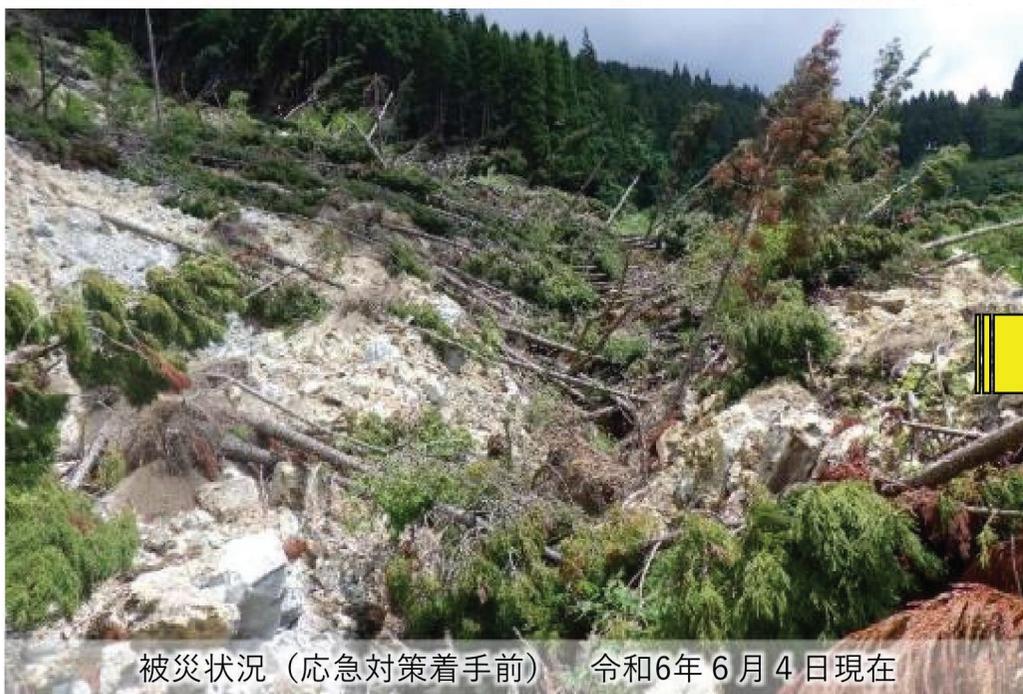


応急対策 (土砂・倒木整理、大型土のう設置) 完了 令和6年8月30日現在

# ④\_災害復旧事業進捗状況 (興徳寺 ホ-4 応急対策)



# ⑤\_災害復旧事業進捗状況 (大久保 応急対策)



# ⑥\_災害復旧事業進捗状況 (大谷 地ホー1 応急対策)



被災状況 (応急対策着手前) 令和6年9月24日現在



応急対策実施状況 (侵食防止剤散布) 令和6年12月20日現在



ヘリ散布状況



応急対策実施状況 (簡易土砂流出防止工)  
令和7年3月29日現在



応急対策実施状況 (土石流・流木防止工)  
令和7年4月10日現在



応急対策工事施工箇所遠景 令和7年4月1日現在

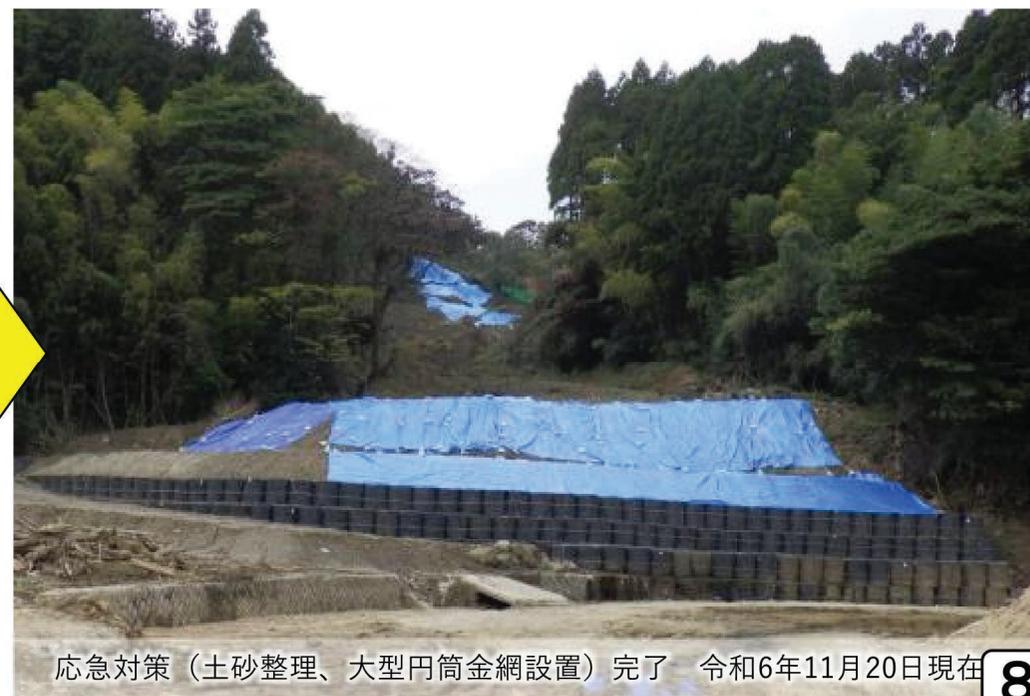
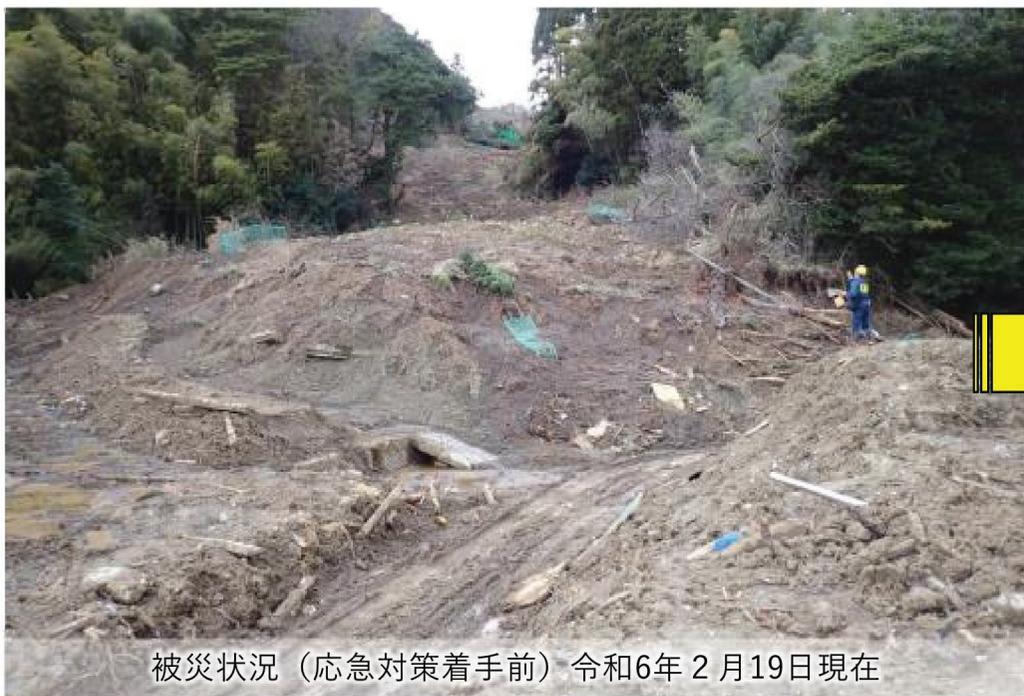
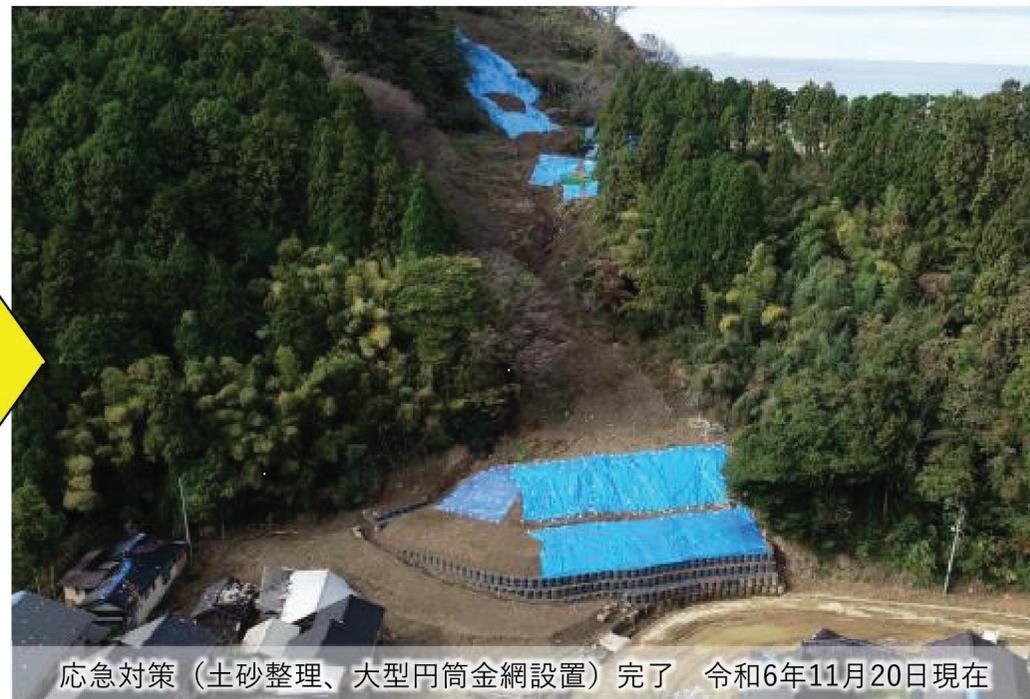


応急対策実施状況 (土石流捕捉工)  
令和7年4月22日現在



応急対策実施状況 (大型カゴ枿積工)  
令和7年4月14日現在

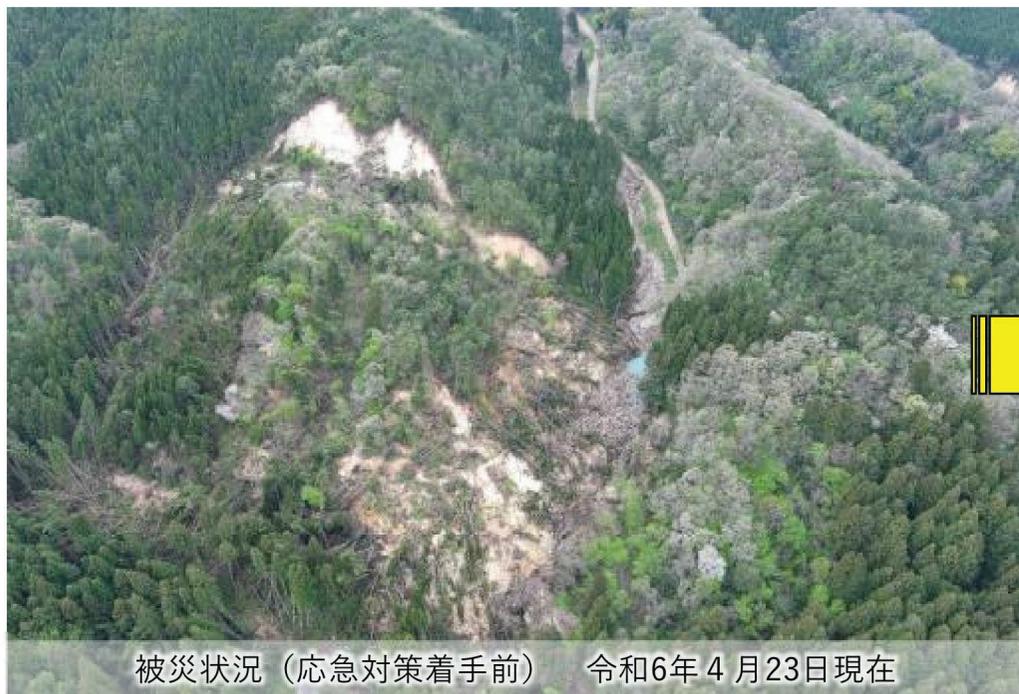
# ⑦\_災害復旧事業進捗状況 (大谷 ホ-3 応急対策)



# ⑧\_災害復旧事業進捗状況 (大谷 ホ-5 応急対策)



# ⑨\_災害復旧事業進捗状況 (南方 応急対策)



被災状況 (応急対策着手前) 令和6年4月23日現在



応急対策 (土砂・倒木整理、大型土のう設置) 完了 令和6年12月2日現在



被災状況 (応急対策着手前) 令和6年7月23日現在



応急対策 (土砂・倒木整理、大型土のう設置) 完了 令和6年12月2日現在

# 国代行による災害復旧(狼煙漁港(狼煙地区))

- 県内外の漁船が避難港としても利用する狼煙（のろし）漁港（第4種漁港）は、令和6年能登半島地震により、漁港全体の地盤隆起を含む多くの漁港施設が被災。
- 大規模災害復興法に基づき、石川県知事からの要請を受け、国が災害復旧事業の代行工事を実施（R6.2.8決定）。
- 泊地の浚渫により水深を確保し、令和6年9月には避難機能を一部回復。また、令和7年3月には岸壁の仮復旧を完了し、陸揚機能が一部回復。引き続き、水深確保のための浚渫工事を実施するとともに、構造物の復旧工事を実施。



代行工事の動き	
R6.2.8	代行工事の決定
R6.2.20	地元説明(代行実施について)
R6.2.27	現地調査開始
R6.3.12	地元説明(調査結果について)
R6.5.20	浚渫工事開始
R6.9.11	避難機能一部回復
R7.3.28	陸揚機能一部回復
現在	浚渫工事を継続、構造物工事実施



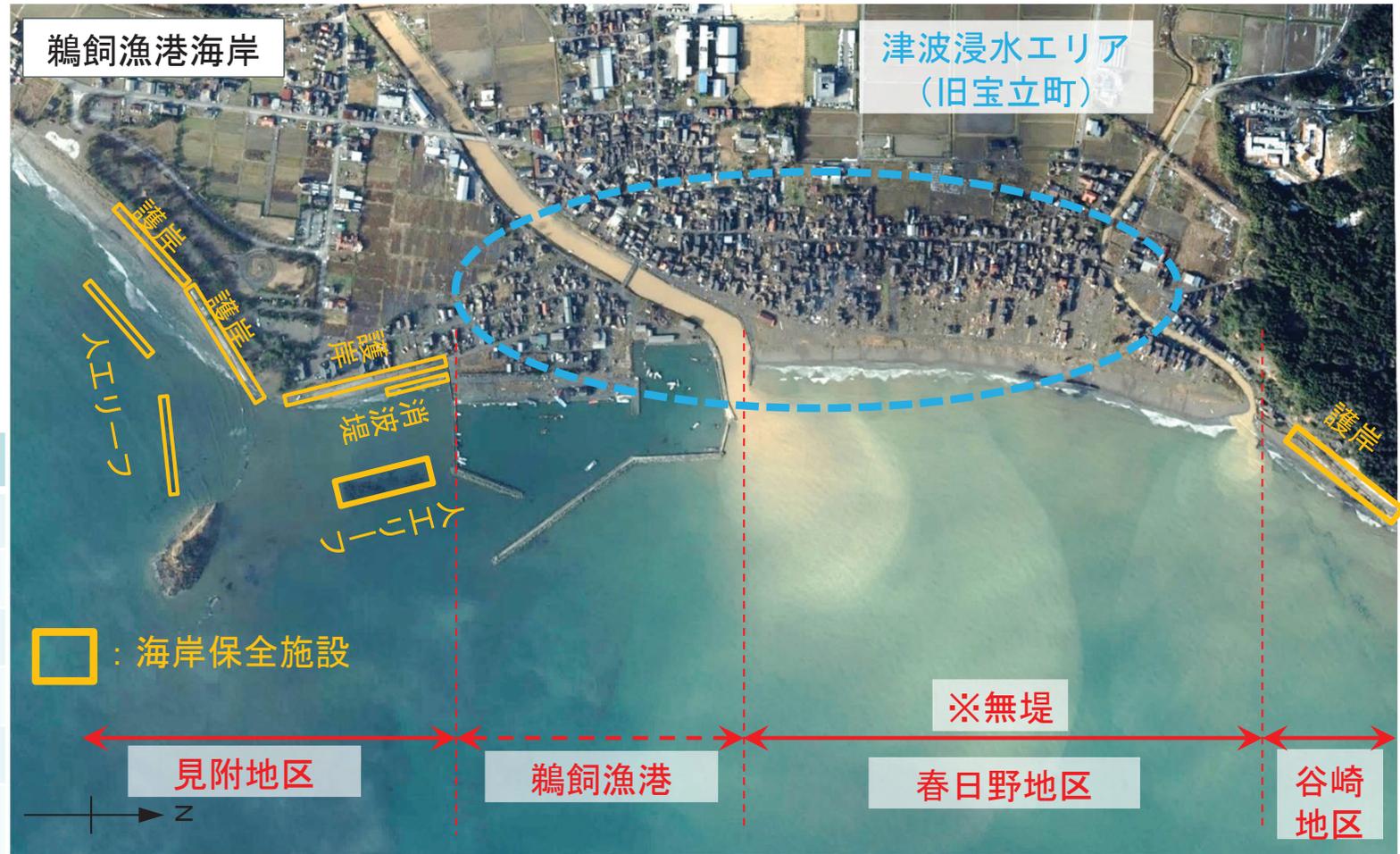
狼煙漁港(狼煙地区)

# 国代行による災害復旧(鵜飼漁港海岸)

- 鵜飼(うかい)漁港海岸は、令和6年能登半島地震による護岸の倒壊など、海岸保全施設が被災。
- 大規模災害復興法に基づき、珠洲市長からの要請を受け、国が災害復旧事業の代行工事を実施(R6.2.1決定)。
- 令和6年2月末からドローン(グリーンレーザー)や測量船を利用した調査を開始し、水中部を含めた被災状況の詳細を把握。珠洲市の復興まちづくりとも連携し復旧を進め、現在は工事の実施に向けた調査や設計を実施中。



代行工事の動き	
R6.1下旬	MAFF-SATによる現地確認
R6.1.30	珠洲市長から代行工事の要請
R6.2.1	代行工事の決定
R6.2下旬	現地調査準備
R6.2.29	現地調査開始
R6.3中旬 ～	調査結果とりまとめ 復旧方針の検討
現在	工事の実施に向けた調査や設計を実施



石 川 県

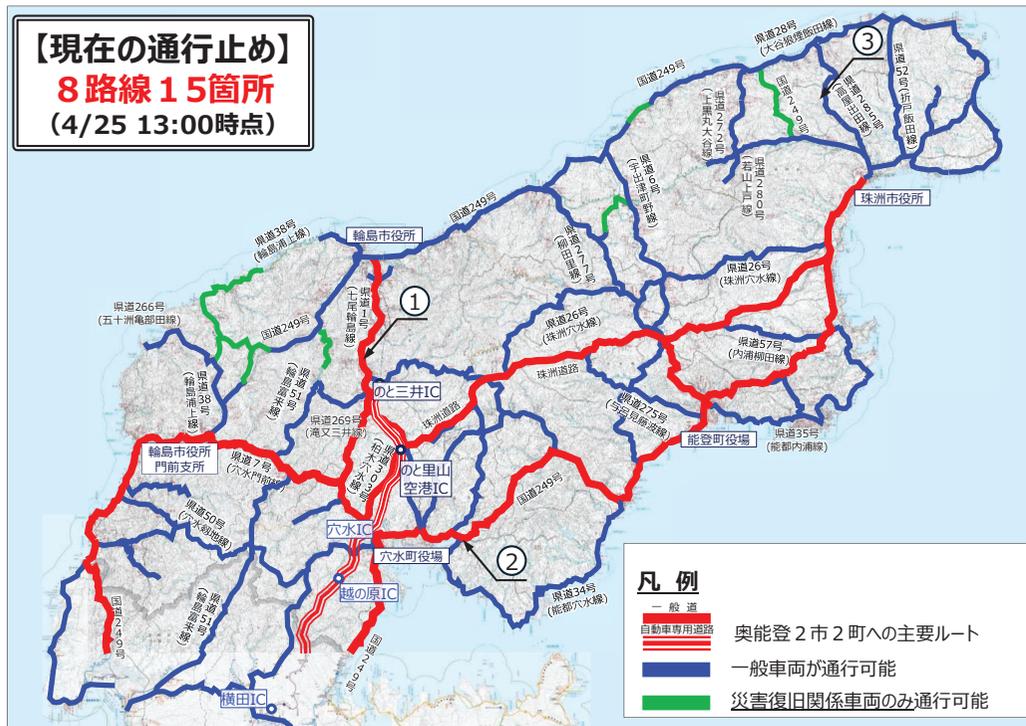
# 県管理道路の復旧・復興工事の進捗状況

## 県管理道路の復旧状況

県管理道路では、地震の影響で**最大42路線87箇所**が通行止めとなり、昨年9月に発生した豪雨の影響では、新たに**最大25路線48箇所**が通行止めとなりましたが、国と連携した復旧作業により、通行止めを**8路線15箇所**まで減少させました。

道路は本格的な復旧復興の根幹をなすことから、のと里山海道や七尾輪島線、珠洲道路など、奥能登2市2町への主要なアクセスルートに加え、観光振興を後押しする周遊道路や地域生活を支える道路についても、本格的な復旧工事を進めています。

## 奥能登2市2町の通れるマップ



## 復旧工事の進捗状況



① 県道七尾輪島線（輪島市熊野町 地内）



② 県道能都穴水線（穴水町岩車 地内）



③ 県道高屋出田線（珠洲市若山町鈴内 地内）



# 土砂災害箇所への復旧・復興工事の進捗状況

## 土砂災害箇所の復旧状況

令和6年能登半島地震により424箇所、令和6年奥能登豪雨により273箇所の土砂災害が発生しました。

このうち、人家や道路に隣接し二次災害のおそれがあるなど、特に対応が必要な箇所について、国の支援も受けながら復旧工事を実施しています。

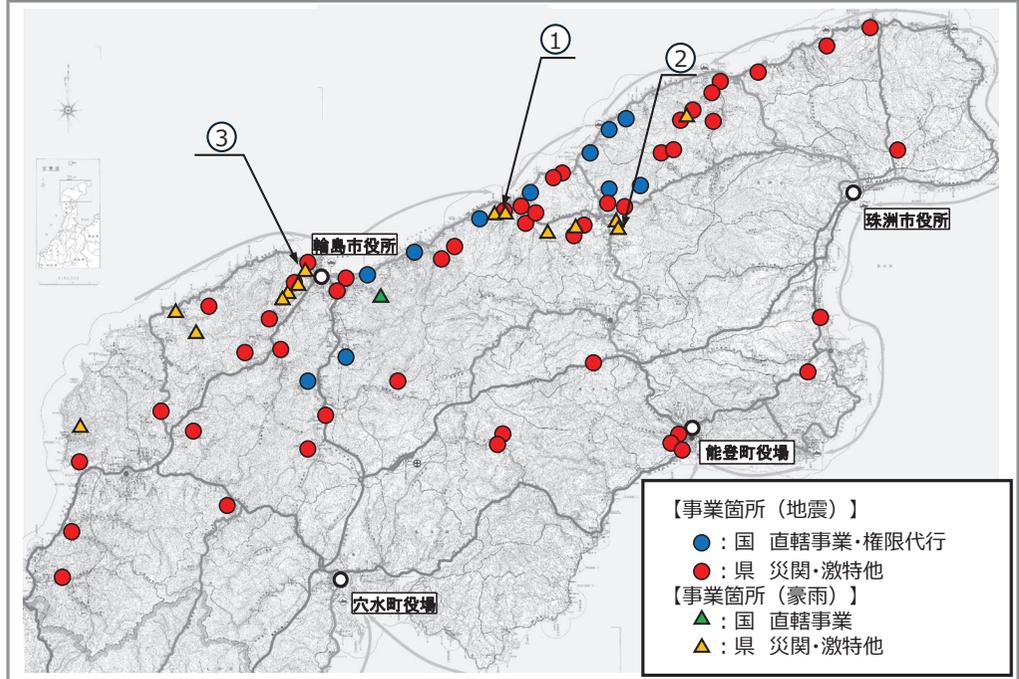
### ＜応急復旧工事の状況＞

**地震の被災箇所52箇所**について、令和6年の出水期前に**応急復旧を完了**しています。また、**豪雨の被災箇所24箇所**について、**今年の出水期までに応急復旧を完了させる予定**です。

### ＜本復旧工事の状況＞

今後、地震と豪雨により被災した94箇所について、人家へ特に甚大な被害を及ぼす恐れのある箇所から、順次、本復旧に着手することとしており、早期の完了を目指します。

## 土砂災害対策箇所図



## 応急復旧工事の進捗状況



① 尊利地川（輪島市尊利地町地内）



② 若桑川3号（輪島市町野町寺山地内）



③ 釜屋谷（輪島市釜屋谷町地内）

# 港湾の復旧・復興工事の進捗状況

## 港湾の復旧状況

令和6年能登半島地震では、金沢港、七尾港、輪島港等、県管理の10港湾全てにおいて、岸壁や物揚場、防波堤、臨港道路、ふ頭用地など多くの施設が被災しました。

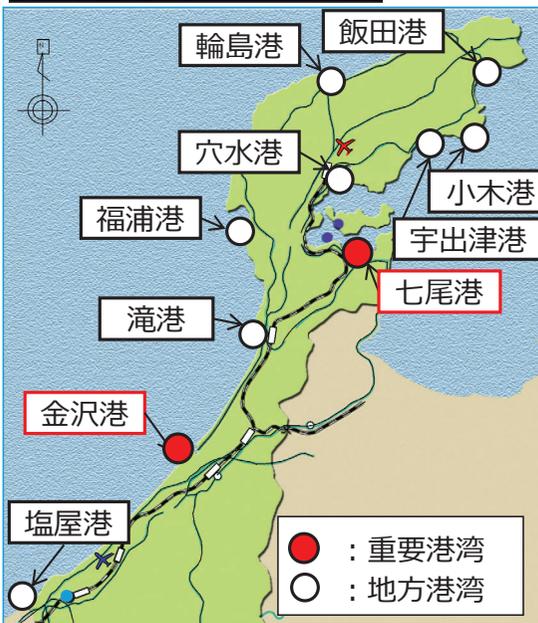
### <応急復旧工事の状況>

発災直後から、国をはじめ関係機関と連携しながら順次復旧を進め、令和6年12月までには**10港湾全ての応急復旧が完了**しており、各港湾で荷役や漁業の再開が進んでいます。

### <本復旧工事の状況>

昨年12月に発表した港湾の復旧方針では、主要な係留施設について、利用を確保しながら段階的に工事を進めることとしており、令和7年度末から令和8年度中にかけての供用を目指し、引き続き、関係機関と連携しながら取り組んでいきます。

## 県管理港湾の被災状況



港湾名	施設の被災件数	うち直轄代行による復旧
金沢港	23	-
七尾港	193	5
輪島港	65	5
飯田港	32	13
小木港	43	10
宇出津港	54	10
穴水港	47	7
福浦港	8	-
滝港	15	-
塩屋港	1	-
合計	481	50

## 復旧工事の進捗状況



①金沢港 御供田ふ頭



②輪島港 輪島崎荷捌き所前



③宇出津港 臨港道路

④七尾港 能登食祭市場横通路

(建築工事除く)

工種	区分	発注件数		計
		第1四半期	第2四半期以降	
土木一式	災害復旧	80	227	307
	通常工事	22	24	46
	小計	102	251	353
舗装	災害復旧	23	153	176
	通常工事	7	7	14
	小計	30	160	190
とび・土工・コンクリート	災害復旧	27	103	130
	通常工事	9	4	13
	小計	36	107	143
その他	災害復旧	2	6	8
	通常工事	6	9	15
	小計	8	15	23
合計		176	533	709

※これは発注見通し上の数値であり、数値は変動する場合があります。

# 農地・農業用施設の復旧・復興工事の進捗状況

## 農地・農業用施設の復旧状況

令和6年能登半島地震では、農地の亀裂や法面崩壊、農業用施設の農道、水路、ため池等で法面崩壊や水路の埋塞等の被害が県内全域において約10,500件発生しました。

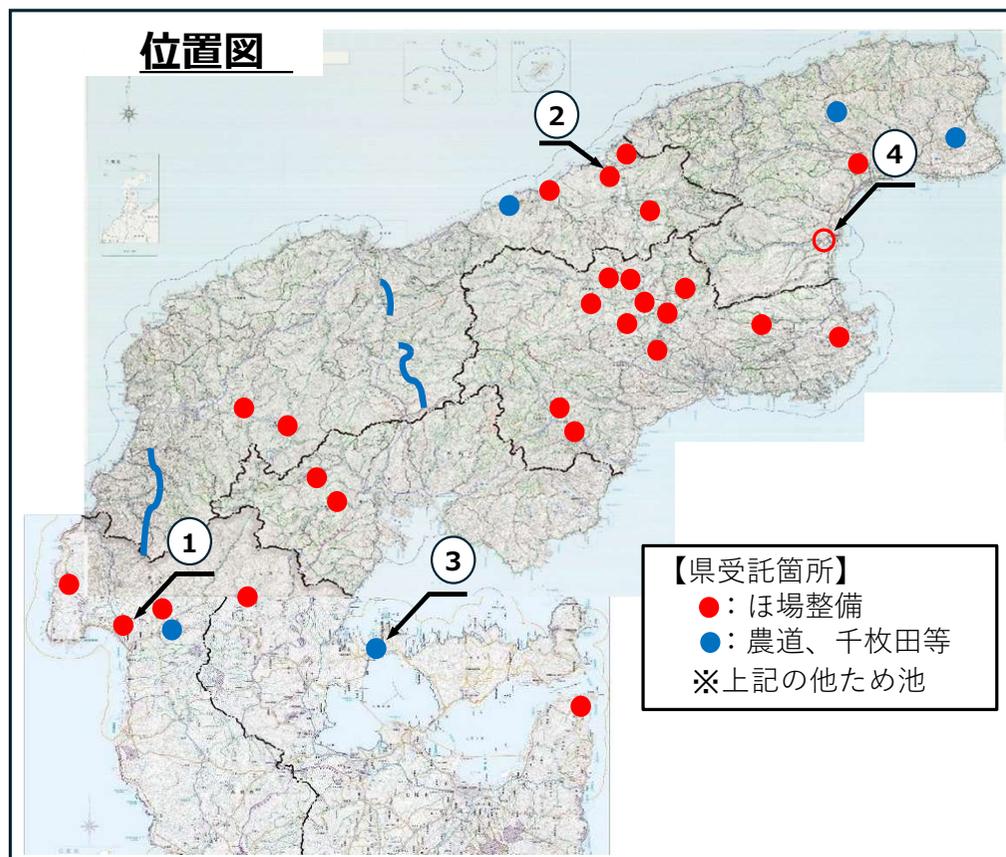
さらに、令和6年奥能登豪雨では、農地や用排水路等に土砂や流木の堆積等の被害が約3,200件発生しました。

〈応急復旧工事の状況〉

令和7年の営農面積を確保するため農地や用排水路等の堆積土砂の撤去や仮設ポンプ設置等の応急復旧工事を精力的に進め、**令和6年度と同等の約2000haでの営農再開**を見込んでいる。

〈本復旧工事の状況〉

引き続き、関係機関と連携し、来年度以降の営農が少しでも多く出来るよう、早期の復旧・復興に向けて全力で取り組んでいきます。



## 復旧工事の進捗状況



①地震による農地の法面崩壊（志賀町増穂地内）



②豪雨による土砂堆積（輪島市町野町地内）



③地震による農道橋の復旧（七尾市中島町長浦地内）



④豪雨による農地の土砂撤去（珠洲市宝立町柏原地内）



# 漁港の復旧・復興工事の進捗状況

## 漁港の復旧状況

令和6年能登半島地震では、県管理漁港7漁港において岸壁や防波堤の損壊に加え、地盤隆起による被害が生じました。

また、令和6年奥能登豪雨により、2漁港において土砂の流入や流木などの漂着が確認されました。

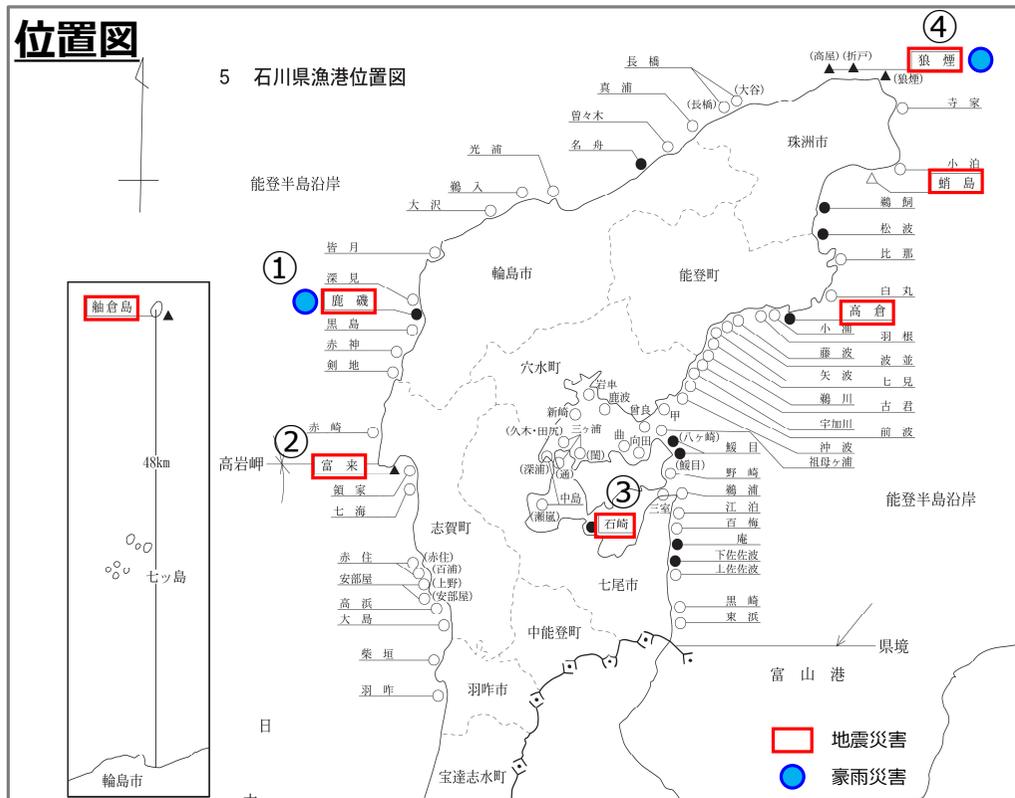
### <応急復旧工事の状況>

国をはじめ関係機関と連携しながら順次応急復旧を進め、令和7年5月末には、**7漁港全てでの利用が可能**となる見込みです。

### <本復旧工事の状況>

本復旧については、地元漁業者の意見を踏まえて、操業を継続しながら計画的に進めてまいります。

## 位置図



## 復旧工事の進捗状況



①鹿磯漁港（輪島市門前町鹿磯地内）



大型土のうで仮設陸揚げ場所を設置



②富来漁港（志賀町西海風戸地内）



コンクリートエプロンを復旧



③石崎漁港  
（七尾市石崎町地内）

矢板による浸水対策を実施



④狼煙漁港(高屋地区)  
（珠州市高屋地内）

豪雨による泊地への土砂流入状況

工種	区分	発注件数		計
		第1四半期	第2四半期以降	
土木一式	災害	22	51	73
	災害以外	48	100	148
	小計	70	151	221
舗装	災害	1	14	15
	災害以外	4	7	11
	小計	5	21	26
とび・土工・コンクリート	災害	10	9	19
	災害以外	6	19	25
	小計	16	28	44
その他	災害	7	8	15
	災害以外	25	39	64
	小計	32	47	79
合計		123	247	370

※これは発注見通し上の数値であり、数値は変動する場合があります。

## 現状

### ○地震災害

- ・道路 455件（被災路線数 551路線）うち本復旧工事発注 43件（うち完成 21件）
- ・橋梁 21件（被災橋梁数 31橋）
- ・急傾斜地崩壊防止施設 2件

### ○豪雨災害

- ・道路 1件
- ・橋梁 3件（被災橋梁数 4橋）
- ・河川 13件（被災河川数 59河川）
- ・急傾斜地崩壊防止施設 1件

## 課題

- ①査定受検箇所未調査区間の早期確認作業が急がれる（道路、河川）
- ②豪雨で被災した河道閉塞箇所の土砂撤去
- ③関連する上下水道等埋設物災害及び農地、農業用施設災害復旧との調整
- ④本復旧工事着手までの間の応急復旧対応（幹線以外の生活道路等）

昨年度に引き続き、関係部局との調整をしながら、本復旧工事の詳細測量・調査・設計を進め、できる限り早期の工事発注・復旧に向けて取り組んでいく。

## 現状

・上下水ともに、詳細設計が完了した箇所から、本復旧工事を順次発注しているが、入札不調が数件発生している。

## 課題

①下水道本復旧工事発注に関しては、入札不調が続いている（公共下水道管渠1件、漁業集落排水施設1件）。発注に際し、公共下水道については、地元業者が受注できる規模を超えており、一般競争入札範囲を北陸地方整備局管内まで広げているが、全国的に技術者不足が発生しているため早期の応札は難しい模様。農業集落排水も今後同様に発注予定だが、不調となる恐れがある。

②下水道本復旧工事に伴う支障水道施設移設工事について、下水管渠工事の日進量が少ないことによる水道業者の工程管理の難しさへの懸念から、地元業者では対応できない恐れがある。

## 解決策と要望

①入札参加要件等の緩和、設計内容の再精査を行う。また、発注規模に応じた完工高を有する企業・業者が応札しやすいような入札要件、設計内容についての助言や、応札した業者が遠方の場合、現地派遣にかかる掛かり増し分などを現場管理費等の積み上げや率の増により実績に近い形で変更対応（補助対象）となるようにお願いしたい。

②柔軟な工期設定および、上記同様、遠方業者の場合の掛かり増し分の変更対応など。

## 現状

・ 地震と豪雨で被災し、災害復旧事業等により復旧する案件については以下のとおり。

【農業】 農地：240件（査定額3,498百万円）

農業用施設：476件（査定額11,217百万円）

【林業】 林道：295件（1,441百万円）

治山：災害復旧2件（80百万円） 他事業33件（1,050百万円）

【漁業】 漁港施設（町管理10港）：140件（4,667百万円）

・ 本工事発注件数と契約額（3月末現在）

【農業】 農地、農業用施設10件（138百万円） ※緊急性の高い案件を発注

【林業】 治山14件（131百万円）

【漁業】 漁港施設6件（233百万円）

## 課題

①入札不調への対応（すでに農林水産課では3件の入札不調あり）

②土砂等仮置き場の重機借入費用など今後の運用と処分時期

## 解決策と要望

①復旧事業者の宿泊場所確保

②土砂処分場の設営に係る経費補助

## 現状

- ・令和6年度の災害復旧工事は125件発注し、うち8件が不調・不落となった。

### （不調不落対策）

- ・電子入札による災害復旧工事は一者応札でも有効とした。
- ・災害復旧工事（従来は対象外）を週休2日工事の対象とした。
- ・事務の煩雑さから敬遠されることがないように入札時の提出書類である「工事費内訳書」を簡略化した。
- ・地域維持型建設共同企業体による運用を開始した。

## 課題

- ①町内の建設業者において技術者が不足している。
- ②今後、災害復旧工事の発注件数が増えてくることが想定されるので、不調不落も増加することが想定される。

## 現状

- 町全体建設目標戸数 2 6 5 戸
  - ・宇出津地区 4 5 戸      鶺川地区 3 5 戸      柳田地区 7 5 戸
  - 松波地区 6 5 戸      白丸地区 3 0 戸      小木地区 1 5 戸
  
- 建設決定団地
  - ・柳田団地（仮称） 7 5 戸

## 課題

- ①建設用地確保に苦慮している
- ②発注方法について検討中

引き続き建設地確保に向けて調整中、発注方法については「買い取り方式」を中心に検討継続

## 現状

- ・地震や豪雨により損壊した一次産業関連機械や施設等の再取得及び修繕に対する補助事業の申請件数や申請額（補助率90%『国50%、県20%、町20%』）

【農業】 農業機械再取得等支援事業 244件 20億900万円（水稻・野菜等生産者205件、畜産業39件）

【林業】 森林整備・林業活性化事業 8件 5,100万円（製材業4件、林産物生産者4件）

【漁業】 漁船等復旧事業 8件 3,700万円（漁船4隻、漁具4件）

## 課題

- ①建設業者が不足していること、及び資材調達に時間を要するため、施設等建屋の再建がなかなか進まない。
- ②後継者不在の高齢経営者が、1割の自己負担分に係る融資を受けることが困難である。
- ③事業完了から3年間で経営規模拡大や所得向上を求める事業があるが、経営を拡大するための農地や農業用施設などが3年以内で復旧するか不透明である。

## 解決策と要望

- ①繰越、事故繰越の許容以外に、再申請手続きの簡素化
- ②融資条件の緩和（金融機関）
- ③事業採択に係る要件の緩和

1 土木班

(1) 土木課

①道路 市道 16件(通行止め 15件、片側通行 1件)

②災害復旧について

ア 道路 214件(発注済 36件、6月入札予定 3件、測量・設計中 9件)

イ 河川 28件(発注済 1件、測量・設計中 6件)

ウ 港湾・漁港 262施設※国査定対象 177件、国代行 8件  
(発注済 19件)

エ 和倉港護岸復旧工事(市管理護岸:国代行箇所)

12月20日より、作業ヤードの整備・資材の搬入。3月19日から仮設道路着手。

オ 和倉港・海岸護岸整備工事(旧民有護岸)

国受託契約は3月4日に本契約締結。

## 【議題 2】

# 「円滑な施工確保対策について」

- ・ 北陸地方整備局
- ・ 北陸農政局
- ・ 石川県

## (議題2) 円滑な施工確保対策について

---

○ 復旧工事集中による資機材、労働者、技術者不足が想定されることから下記による施工確保対策を実施。

## 技術者・労働者・資機材不足に対する対策

□ 発注規模の大ロット化

□ 復旧・復興建設工事共同企業体（復旧・復興JV）の活用

被災地の建設業者と石川県内の建設業者の連携による施工体制の確保

□ 地域維持型建設協同企業体（地域維持型JV）の活用

石川県内の建設業者の連携による施工体制の確保

□ 遠隔地からの資材調達に係る変更

調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は設計変更

□ 地域外からの技能者確保に係る変更

広域的に技能者を確保せざるを得ない場合に宿泊費や交通費等を設計変更

□ 地域外からの技術者確保に係る変更

広域的に技術者を確保せざるを得ない場合に宿泊費や交通費等を設計変更

## 価格変動に対する対策

□ スライド変更

資材、労務単価等の価格変動に伴う契約変更

※現場条件等により、上記対策だけでは対応が困難な事案や必要な工事期間の確保については、必要に応じて「設計変更検討部会」などを通じて受注者と協議し適切に対応。

Press Release

北陸地方整備局 企画部 技術管理課からのお知らせ

令和7年 1月16日  
本紙投げ込みを以て解禁

Technical administration section, Planning department, Hokuriku Regional Development Bureau, Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism

## 能登地域の被災自治体における 発注者支援業務の受託に関する公募結果について

～ 被災自治体の工事積算や工事監督の支援に17社の応募 ～

北陸地方整備局では、令和6年1月の能登半島地震及び令和6年9月の大雨を受け、被災自治体において復旧工事に係る業務量が膨大であることから、従来、発注者自らが行っていた工事積算や工事監督を行うことが体制的に困難となる状況を踏まえ、令和6年11月22日から令和6年12月20日にかけて、発注者の支援を行う業務を民間事業者等に対して受託意思を把握するための公募を行いました。

公募の結果、17社からの応募がありましたので、お知らせいたします。

今回の公募は、被災自治体毎に発注される復旧工事等に関する発注に必要な工事発注図面及び数量総括表、積算資料、積算システム等への積算データ入力等の作成支援を行い、工事発注の円滑化を図ることを目的とした「積算技術」と、発注された工事に関する工事实施の監督補助を行うものであり、発注者職員を支援し、発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とした「工事監督支援」の2つの発注者支援を行う業務の受託意思に関する公募を行いました。

### ○ 公募結果

- ・別紙のとおり。
- ・応募があった17社の情報は、被災自治体へ提供済です。
- ・なお、民間事業者等の一覧は北陸地方整備局HPIにおいて、ご覧いただけます。

[https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/gyoumujutaku\\_koubo/index.html](https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/gyoumujutaku_koubo/index.html)

### 【同時資料配付先】

日刊建設通信新聞社 新潟支局、  
日本工業経済新聞社 新潟支局  
日刊建設工業新聞社 北陸総局  
建設ジャーナル、産業新聞社 北信越支局  
鉄鋼新聞社 新潟支局、  
北陸工業新聞社 新潟支局、  
新潟建設工業新聞社、(株)建設速報社

### 【問合せ先】

国土交通省 北陸地方整備局 企画部  
〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1  
電話：025-280-8880 (代表)  
技術管理課長 吉田 健一 (内線 3311)  
建設専門官 松村 潤 (内線 3318)

別紙

能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した自治体の  
発注者支援業務の受託意思がある企業一覧

<五十音順>

応募者情報
(株)アイ・ディー・エー 七尾事務所
(株)建設技術研究所 金沢事務所
(株)弘洋第一コンサルタンツ
(株)三協技術 北陸支店
(株)サンテックインターナショナル 甲信支店
(株)スリーエスコンサルタンツ 北陸支社
(株)大建
(株)ティーネットジャパン 北陸支社
(株)東建工営
(株)東洋設計
(一財)新潟県建設技術センター
NiX JAPAN(株)
日本工営(株)
日本振興(株) 名古屋支店
(株)プラネット・コンサルタント
(株)森エンジニアリング 金沢営業所
(株)URリンケージ

# 発注見通しの統合公表について①

令和6年能登半島地震災害復旧工事  
第1回情報連絡会議（再掲）

国土交通省  
北陸地方整備局

北陸地方整備局トップページ

発注見通しの公表  
統合版

北陸地域における「発注見通しの統合」

北陸地域における「発注見通しの統合」

北陸ブロック発注者協議会 > 北陸地域における「発注見通しの統合」

- 各発注機関が令和6年度第1四半期までに公表した「工事」及び「業務委託（測量、調査及び設計）」の発注見通しを地域単位に統合して掲載しています。
- これらの情報は、令和6年5月31日現在、集約・統合したものであり、既に発注済みの工事、業務委託が記載されている場合や実際に発注する工事、業務委託がこの記載と異なる場合、またはここに記載されていない工事、業務委託が発注される場合があります。
- ここに掲載されている情報は、ある地域内で発注される工事、業務委託件数の概数を把握するためのものであり、詳細かつ最新のデータは個々の発注機関が公表している情報で確認して下さい。

[工事の「発注見通しの統合」](#) [令和6年5月13日更新]  
[業務委託（測量、調査及び設計）の「発注見通しの統合」](#) [令和6年5月13日更新]  
[中長期的な「発注見通しの統合」](#) [令和6年6月10日更新]

「発注見通しの統合」とは！  
 > 北陸地方 各発注機関の発注見通し（リンク集）

工事の「発注見通しの統合」ページへ

- ◆ 「統合版」では、**四半期ごとの更新を原則**としています。
- ◆ 詳細かつ最新のデータは個々の発注機関が公表している情報で確認して下さい。
- ◆ 工事の他に「業務委託」「中長期」についても**統合版**を公表しています。

工事の「発注見通しの統合」

工事の「発注見通しの統合」

北陸ブロック発注者協議会 > 北陸地域における「発注見通しの統合」 > 工事の「発注見通しの統合」

- 各発注機関が**令和6年度第1四半期までに公表した「工事の発注見通し」**を市町村地域単位に統合して掲載しています。
- これらの情報は、令和6年5月8日現在、集約・統合したものであり、既に発注済みの工事が記載されている場合や実際に発注する工事がこの記載と異なる場合、またはここに記載されていない工事が発注される場合があります。
- ここに掲載されている情報は、ある地域内で発注される工事件数の概数を把握するためのものであり、詳細かつ最新のデータは個々の発注機関が公表している情報で確認して下さい。
- 過去の発注見通し情報  
 令和5年度第1四半期公表情報（R5.5.15公表）  
 令和5年度第2四半期公表情報（R5.8.14公表）  
 令和5年度第3四半期公表情報（R5.11.7公表）  
 令和5年度第4四半期公表情報（R5.12.29公表）

各県をクリックすると、その県内で実施される工事の発注見通し情報ページへ移動します。

各県をクリックすると、その県内で実施される工事の発注見通し情報ページへ移動します。

[新潟県\(PDF版\)](#)    [富山県\(PDF版\)](#)    [石川県\(PDF版\)](#)

[工事の「発注見通しの統合」（新潟県・富山県・石川県）\(Excel版\)](#) [令和6年5月13日更新]

新潟県・富山県・石川県内の全発注見通しデータ一覧(Excel版)も公表しています。

工事の「発注見通しの統合」参画機関（全83機関）

下記の国、県、特殊法人等 及び 市町村の発注見通しの情報を一元化して掲載しています。

国	北陸地方整備局、北陸農政局、北陸信越運輸局、第九管区海上保安本部、関東森林管理局、北陸財務局、金沢国税局、信越自然環境事務所、大阪航空局、東京航空局、防衛省 近畿中部防衛局、防衛省 北関東防衛局、水産庁
県	新潟県、富山県、石川県
市町村	新潟県内30市町村、富山県内15市町村、石川県内19市町
法人等	東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、日本下水道事業団

## （例）石川県の各市町内で施工される工事の発注見通し情報

工事の「発注見通しの統合」

北陸ブロック発注者協議会 > 北陸地域における「発注見通しの統合」 > 工事の「発注見通しの統合」 > 石川県

新潟県
富山県
石川県

石川県の各市町内で施工される工事の発注見通し情報

●令和6年度第1四半期公開情報（R6.5.13）

市町名をクリックすると、その市町内で施工される工事の発注見通し情報を閲覧することができます。



（例）珠洲市をクリック

市町名をクリックすると、その市町内で施工される工事の発注見通し情報を閲覧することができます。

## （例）石川県珠洲市内における工事の発注見通し情報

石川県珠洲市内における工事の発注見通し（令和6年度 第1四半期）

種別	発注機関	発注種別・発注内容	工事名称	工事種別	工事概要	工期	入札開始予定	工事開始予定	入札予定時期	備考
国土交通省 北陸地方整備局（令和6年5月6日 掲載）										
〇〇	国土交通省 北陸地方整備局	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局の工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局 港湾施設整備工事	令和6年5月～	令和6年5月	令和6年5月	令和6年5月	港湾施設整備工事
〇〇	国土交通省 北陸地方整備局	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局の工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局 港湾施設整備工事	令和6年5月～	令和6年5月	令和6年5月	令和6年5月	港湾施設整備工事
国土交通省 北陸地方整備局（令和6年5月10日 掲載）										
〇〇	国土交通省 北陸地方整備局	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局の工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局 港湾施設整備工事	令和6年5月～	令和6年5月	令和6年5月	令和6年5月	港湾施設整備工事
〇〇	国土交通省 北陸地方整備局	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局の工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	国土交通省北陸地方整備局 港湾施設整備工事	令和6年5月～	令和6年5月	令和6年5月	令和6年5月	港湾施設整備工事
石川県（令和6年4月 掲載）										
〇〇	石川県	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	石川県	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	石川県	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	石川県港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
当該市町村（令和6年4月 掲載）										
〇〇	珠洲市	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	珠洲市	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	珠洲市	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	珠洲市港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
法人（令和6年4月1日 掲載）										
〇〇	〇〇〇〇	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	〇〇〇〇	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事
〇〇	〇〇〇〇	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事（港湾施設整備工事）	港湾施設整備	〇〇〇〇港湾施設整備工事	令和6年4月～	令和6年4月	令和6年4月	令和6年4月	港湾施設整備工事

当該市町村内での国、県、市町村、法人の発注見通し情報が一覧で表示されます（PDFファイル）。

□「発注見通しの統合版」では、地域単位(市町村単位)での発注予定を把握できるため、一元的な情報把握が可能となり、競争参加資格者等による技術者の配置、建機材の調達など、計画的な施工体制の確保に役立てることが期待されます。

# 令和6年能登半島地震災害復旧工事 第2回情報連絡会議

(議題2) 円滑な施工確保対策について

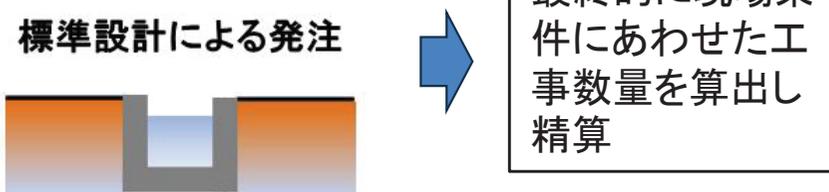
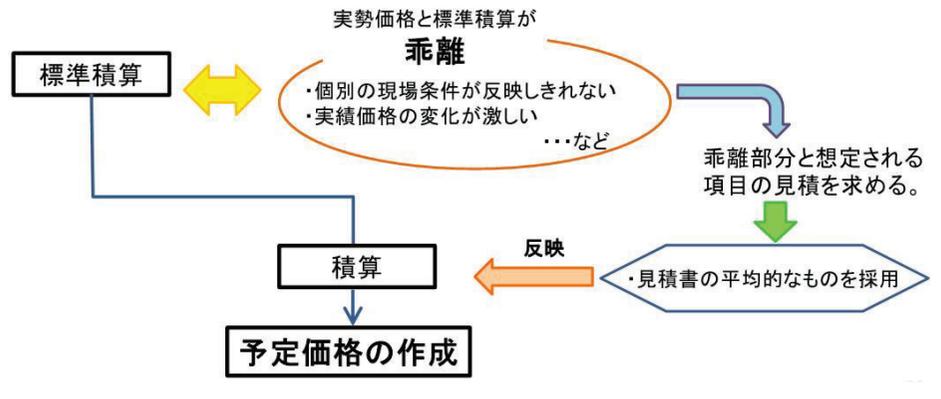
令和7年5月27日

農林水産省 北陸農政局

# 1 円滑な施工確保対策（1）

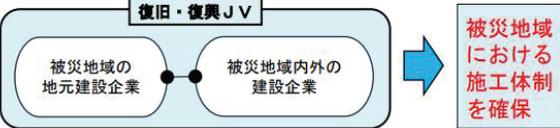
能登半島地震の災害復旧工事の執行に当たっては、今回の工事特性を踏まえ、以下のとおり取り組んでまいります。

## 【技術者、労務者、資機材不足に対する対策】

課題	取組み	内容
1 資材不足への対応	復旧工事には二次製品の利用により、工期短縮、施工管理の軽減、安全性の向上を図る。	車両による運搬が可能な規格のコンクリート構造物については、原則、プレキャスト化する。
2 概略発注による早期契約	標準断面による概略工事発注を行い、受注後に精査する方式を採用し、工事契約を優先することにより早期の復旧工事に繋げる。	<p>標準的な断面により工事数量を求め発注</p>  <p>標準設計による発注</p>
3 見積単価の活用	被災地域では調達価格の設定が困難なため、施工地域の実態に即した実勢価格を把握するために見積を活用した積算を行う。	 <p>標準積算</p> <p>実勢価格と標準積算が乖離</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の現場条件が反映しきれない</li> <li>・実績価格の変化が激しい</li> <li>…など</li> </ul> <p>乖離部分と想定される項目の見積を求める。</p> <p>反映</p> <p>・見積書の平均的なものを採用</p> <p>積算</p> <p>予定価格の作成</p>

# 1 円滑な施工確保対策（2）

## 【技術者、労務者、資機材不足に対する対策】

課題	取組み	内容						
<p>4 資材調達、労働者確保</p>	<p>物価変動に伴う契約変更を行えること、遠隔地からの資材調達及び地域外からの労働者確保に伴う設計変更を行えることを入札参加者に周知する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事現場が所在する地区において建設資材の需給ひっ迫等が生じ、他地域からの調達に変更せざるを得ない場合</li> <li>・ 地域内で労働者が不足し遠隔地から労働者の確保が必要となった場合に必要となる間接費 ⇒入札説明書、特別仕様書に記載し、設計変更対応とすることを条件に契約</li> </ul>						
<p>5 月標準稼働日数の算定</p>	<p>猛暑日及び近年の降雨状況を反映した月標準稼働日数を設定する。</p>	<p>月標準稼働日数＝（月平均日数－月平均休日数－天候等による作業不能日数－作業待ち日数） 天候等による作業不能日数＝降雨日日数※1＋猛暑日日数 ※1：10カ年平均した日数から5カ年平均した日数に見直し 猛暑日日数＝年毎のWBG T値31以上の時間※2を日数換算し、平均した値（対象：5カ年） ※2：8時～17時の間のデータを対象とする。 WBG T値31以上の時間は、環境省熱中症予防情報サイトに掲載されている最寄りの観測データを活用</p>						
<p>6 復旧・復興JV（復旧・復興建設工事共同企業体）</p>	<p><b>【北陸農政局独自の取組み】</b> 大規模災害からの円滑かつ迅速な復旧・復興を図るため、技術者・技能者の不足や建設工事需要の急増等への対応として、地域に精通している被災地域の地元の建設企業の施工力を強化する。</p>	<p>復旧・復興建設工事共同企業体</p>  <p>大規模災害からの円滑かつ迅速な復旧・復興を図るため、技術者・技能者の不足や建設工事需要の急増等への対応として、地域に精通している被災地域の地元の建設企業の施工力を強化する目的で結成</p> <table border="1" data-bbox="1220 1129 2134 1497"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>北陸農政局発注工事の運用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構成員の組合せ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆同一の等級若しくは直近の等級 組合せ例 <b>代表者：B等級</b> <b>構成員：A又はB等級</b></li> <li>◆被災地域：<b>農村振興局所管農地海岸を有する6市町</b> (七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)</li> <li>◆被災地域外：<b>上記6市町以外</b></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>代表者要件</td> <td>◆代表者：<b>被災地域の6市町に本社（店）を有する者</b></td> </tr> </tbody> </table>	項目	北陸農政局発注工事の運用	構成員の組合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆同一の等級若しくは直近の等級 組合せ例 <b>代表者：B等級</b> <b>構成員：A又はB等級</b></li> <li>◆被災地域：<b>農村振興局所管農地海岸を有する6市町</b> (七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)</li> <li>◆被災地域外：<b>上記6市町以外</b></li> </ul>	代表者要件	◆代表者： <b>被災地域の6市町に本社（店）を有する者</b>
項目	北陸農政局発注工事の運用							
構成員の組合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆同一の等級若しくは直近の等級 組合せ例 <b>代表者：B等級</b> <b>構成員：A又はB等級</b></li> <li>◆被災地域：<b>農村振興局所管農地海岸を有する6市町</b> (七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)</li> <li>◆被災地域外：<b>上記6市町以外</b></li> </ul>							
代表者要件	◆代表者： <b>被災地域の6市町に本社（店）を有する者</b>							

# 1 円滑な施工確保対策（3）

## 【技術者、労務者、資機材不足に対する対策】

課題	取組み	内容								
<p>7 被災地域における被災農林漁家の雇用（総合評価項目の加点）</p>	<p><b>【北陸農政局独自の取組み】</b> 被災農林漁家の就労機会確保及び復旧に携わる企業の参画を促進するため、総合評価落札方式の評価項目を新設</p>	<p><b>【工事成績】</b> 被災地域における被災農林漁家の就労機会の確保については、「令和6年能登半島地震」又は「令和6年9月20日からの大雨」の被災地域において、当該工事における雇用実績に応じて工事成績評定（事業（務）所長評価：社会性等）で加算評価を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆1名以上の被災農林漁家を1ヶ月以上雇用した場合 → 2.5点を加点</li> <li>◆3名以上の被災農林漁家を1ヶ月以上又は1名以上の被災農林漁家を3ヶ月以上雇用した場合 → 5点を加点</li> <li>◆3名以上の被災農林漁家を3ヶ月以上雇用した場合 → 7.5点を加点</li> </ul> <p><b>【対応策】</b> 総合評価落札方式の企業評価項目に「被災地域における被災農林漁家の雇用実績」を追加し、被災農林漁家の就労機会確保し復旧に参画した企業実績を評価</p> <table border="1" data-bbox="1240 651 2123 756"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>評価点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業評価 ／過去3年間</td> <td>被災地域における被災農林漁家の雇用実績 ／「令和6年能登半島地震」又は「令和6年9月20日からの大雨による災害」に係る被災者の雇用</td> <td>3名以上の被災農林漁家を1ヶ月以上雇用した</td> <td>0.5点</td> </tr> </tbody> </table> <p>対象型式：標準B型、簡易II型 ⇒ 企業評価を行う全ての方式</p>	対象	評価項目	評価基準	評価点	企業評価 ／過去3年間	被災地域における被災農林漁家の雇用実績 ／「令和6年能登半島地震」又は「令和6年9月20日からの大雨による災害」に係る被災者の雇用	3名以上の被災農林漁家を1ヶ月以上雇用した	0.5点
対象	評価項目	評価基準	評価点							
企業評価 ／過去3年間	被災地域における被災農林漁家の雇用実績 ／「令和6年能登半島地震」又は「令和6年9月20日からの大雨による災害」に係る被災者の雇用	3名以上の被災農林漁家を1ヶ月以上雇用した	0.5点							

## 【価格変動に対する対策】

課題	取組み	内容
<p>1 スライド条項</p>	<p>賃金又は物価の変動により請負代金額が不相当となったときは、工事請負契約書のスライド条項により請負代金額の変更</p>	<p>工事請負契約書 第26条</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体スライド（第1～4項）</li> <li>・単品スライド（第5項）</li> <li>・インフレスライド（第6項）</li> </ul>

石 川 県

# 円滑な施工確保対策について

「令和6年能登半島地震・奥能登豪雨」の復旧・復興工事の推進のため、大規模災害被災地特有の人材・資機材の不足や価格高騰などの課題に対する各種対策を実施

①入札契約	②設計・積算	③施工段階
<p>【業者の確保】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>指名競争入札の適用拡大</li><li>ダルマ方式の活用</li><li><b>ICT施工対象工事の見直し (希望型→指定型)</b></li><li>発注ロットの拡大(合併入札の活用)</li><li>入札資格要件の緩和</li><li><b>総合評価「評価簡易型」の改定 (技術提案の省略)</b></li><li>概略発注の試行</li></ol>	<p>【適正な予定価格の算出】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>急激な資材価格変動に対する適正価格の反映</li><li>施工箇所が複数に跨る工事の経費の算出</li><li>標準と実勢が乖離している場合の見積採用</li><li>遠隔地からの資材調達に関する費用計上</li><li>地域外からの労働者確保に要する間接費用計上</li><li><b>地域外からの技術者確保に要する間接費用計上</b></li><li><b>災害復旧事業における快適トイレ等の費用計上</b></li><li><b>2種以上の工種からなる工事の合併について</b></li></ol>	<p>【技術者の確保】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>適切な工期延長、一時中止命令の対応</li><li>配置技術者の途中交代</li><li><b>週休2日工事の対象拡大</b></li></ol> <p>【円滑な執行】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>遠隔臨場の積極的な活用</li><li>資材供給体制の確保 (定期的な調査、安定確保を要請)</li><li>国市町など他発注者との調整 (発注者調整会議)</li></ol>
<p>【技術者の確保】</p> <ol style="list-style-type: none"><li><b>余裕期間制度の拡充</b></li><li>技術者の兼務制限の緩和</li><li>現場代理人の配置緩和措置</li><li>復旧・復興JV制度の活用</li></ol>		

※注) 赤字は令和7年度導入・改定

# ②-6 地域外からの技術者確保に要する間接費用計上

## 概要

- 技術者用宿舎の設置等に要する費用計上 (R7.5.7 国より運用通知)
- 遠隔地からの技術者の宿舎設置・撤去にかかる費用や、宿泊施設の利用にかかる費用が計上可能

## 国通知

### 奥能登・中能登地域における技術者にかかる間接費の設計変更について(当面の運用)

奥能登  
中能登  
限定

- 地域外からの労働者確保が必要な場合は、宿泊等に要する費用を共通仮設費及び現場管理費の設計変更により対応
- 被災地域特有の事情によりやむを得ず技術者に係る費用が受注者の負担となっていることが確認されることから、奥能登・中能登地域における工事を対象とした当面の運用として、技術者に係る費用実績に基づき計上可能とする

#### ◆ 工事費の内訳

直接工事費費	
共通仮設費	営繕費
	運搬費 準備費 安全費 など
現場管理費	租税公課
	労務管理費
	保険料 福利厚生費 など
一般管理費等	

#### ◆ 計上イメージ

共通仮設費 (営繕費)	
当初	実績
営繕費 (率計上分)	A B 営繕費 (率計上分)
現場管理費 (労務管理費・租税公課)	
当初	実績
租税公課 (率計上分)	C 租税公課 (率計上分) D 労務管理費 (率計上分)
労務管理費 (率計上分)	労務管理費 (率計上分)

#### ◆ 労働者及び技術者の宿泊等に要する費用計上項目

○ : 令和6年能登半島地震被災地域における復旧工事等のみ適用する項目  
 黒字 : 労働者にかかる費用のみ計上が可能な項目  
 青字 : 労働者・技術者双方にかかる費用計上が可能な項目

概要	① 作る ※1	② 直す	③ 借りる	④ 泊まる ※2	⑤ 通う	計上額
	新たに宿舎をつくる	被災した既存施設を修繕	既存の宿泊施設を借上げ	旅館やホテル等に泊まる	宿泊先から現場まで長距離通う	
A	○設置費 ○撤去費					積み上げ 複数者の見積等により計上
B	○維持・補修費 労働者送迎費	○維持・修繕費 労働者送迎費	借上費 労働者送迎費	宿泊費 労働者送迎費	労働者送迎費	支出実績から間接費率分を差し引いて精算
C	○租税公課					領収書等の証明書類により計上
D	募集解散に要する費用 賃金以外の食事、通勤等に要する費用※3					領収書の出ないものは金額の適正性を証明する金額計算書など

※1 設置費、撤去費の積み上げ計上は、共通仮設費(率計上分)に労働者宿舎の設置・撤去費用が含まれていない工種の場合に限る(河川、河川・道路構造物、海岸、道路改良、鋼橋架設、P・C橋、舗装、砂防・地すべり等、公園、電線共同溝、情報ボックス、橋梁保全、道路維持、河川維持、共同溝等、下水道)  
 ※2 宿舎施設の設置、借上げ、民間アパート賃貸等による宿泊場所の確保が困難でやむを得ない場合に限る  
 ※3 Dの技術者に係る通勤等に要する費用は、長距離通勤にかかる燃料費のみを対象とする。  
 また、A、B、Cの費用を計上する場合は、工事現場近傍での宿泊施設確保を想定していることから、原則、Dの通勤等に要する費用の計上は行わないこととするが、現地事情にそれにより難しい場合は、受発注者で協議を行う。

### 概要

#### ■災害復旧事業における避暑・避寒対策費

○負担法に基づく災害復旧工事では現場環境改善費の計上はできないこととなっていたが、災害復旧事業の建設現場における作業環境改善やワーク・ライフ・バランスの推進を目的に**避暑・避寒対策費用**（※1）に限り変更計上可能とした。

○快適トイレに関しても同様の考えで、対象工事に災害復旧工事を追加（※2）

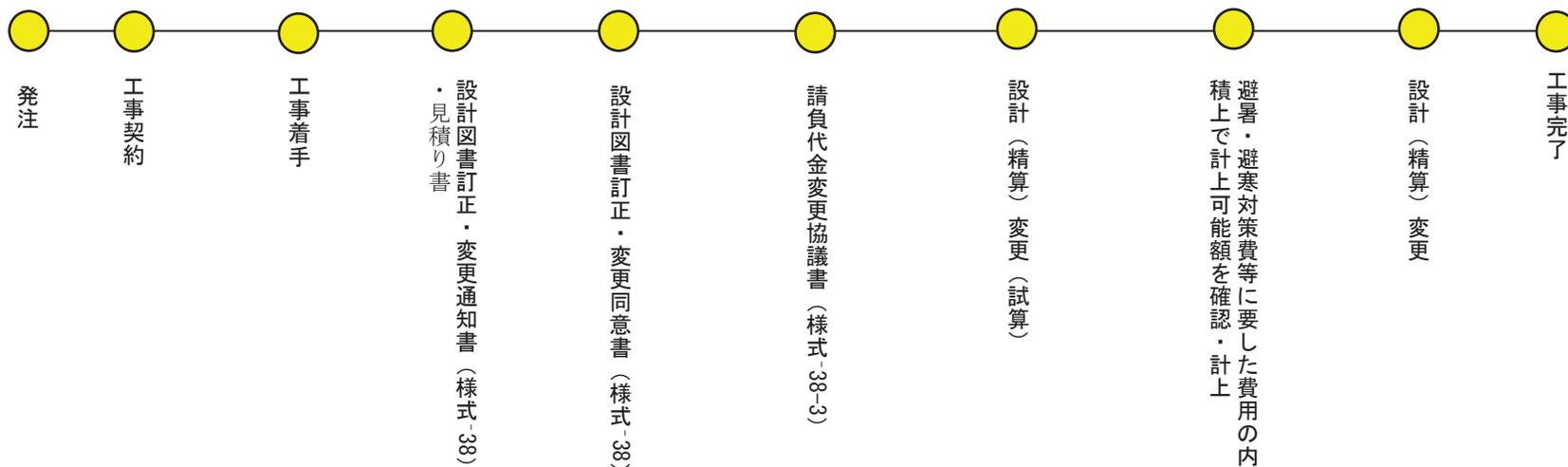
※1：大型扇風機、ドライミスト、エアコンの設置・撤去費用等、率計上額の50%が上限

※2：従来のトイレの設置費用（10,000円/月）は共通仮設費で率計上されているため、実際に快適トイレの設置に要した額との差額（51,000円/月を上限とする）を変更計上する。

#### ■対象工事

○避暑・避寒対策費、快適トイレ設置費  
⇒すべての災害復旧工事

### 手続きの流れ



## ②-8 2種以上の工種からなる工事の合併について

### 概要

#### ■ 2種以上の工種からなる工事の合併について

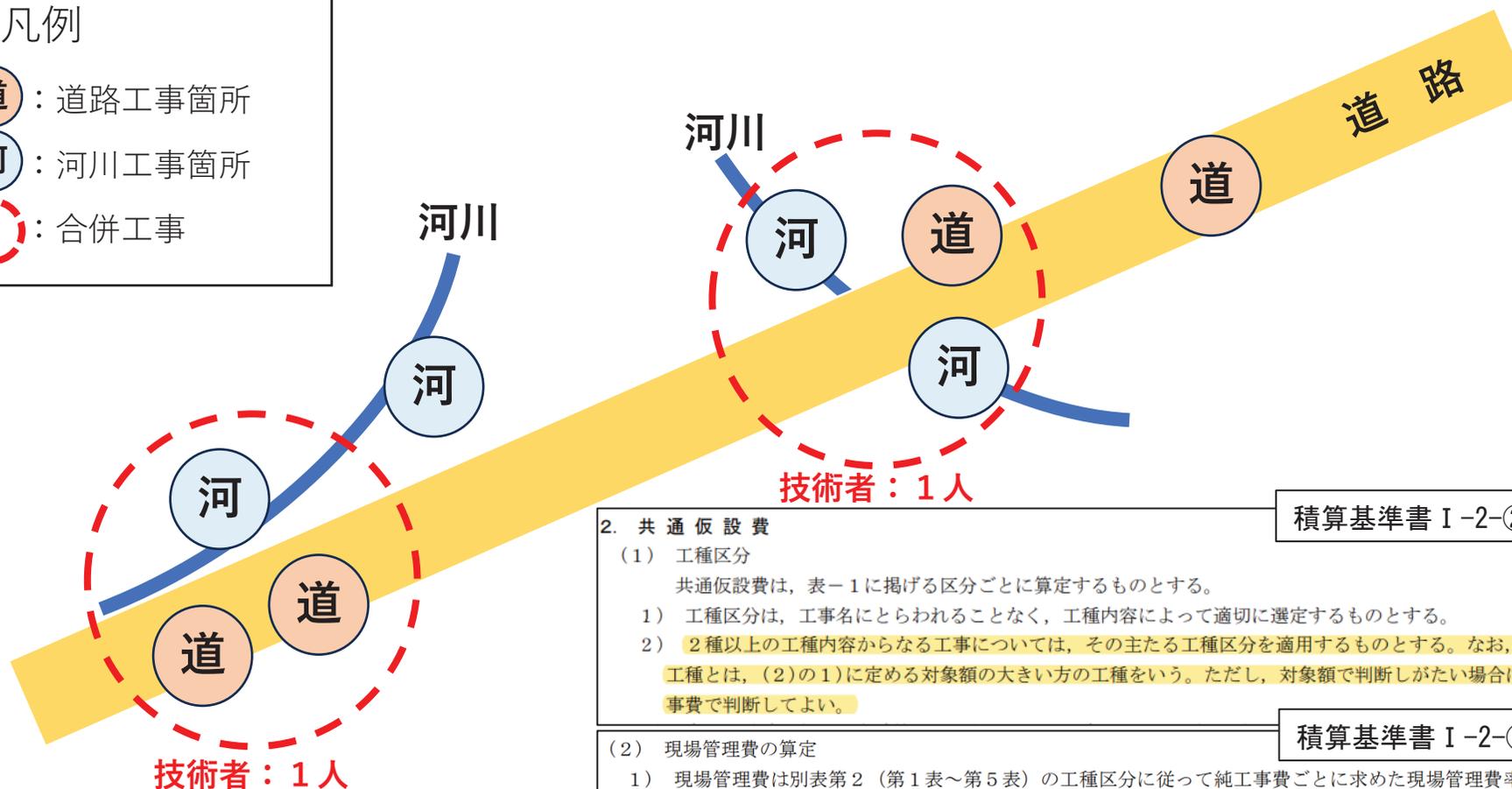
○ 2種以上の工種からなる工事の諸経費率については「その主たる工種区分を適用する（積算基準書 I-2-②-1他）」とあるが、災害復旧工事においても同様の取り扱いとなる。

#### ○ 凡例

道：道路工事箇所

河：河川工事箇所

：合併工事



#### 2. 共通仮設費

積算基準書 I-2-②-1

##### (1) 工種区分

共通仮設費は、表-1に掲げる区分ごとに算定するものとする。

- 1) 工種区分は、工事名にとらわれることなく、工種内容によって適切に選定するものとする。
- 2) 2種以上の工種内容からなる工事については、その主たる工種区分を適用するものとする。なお、主たる工種とは、(2)の1)に定める対象額の大きい方の工種をいう。ただし、対象額で判断しがたい場合は直接工事費で判断してよい。

積算基準書 I-2-②-44

##### (2) 現場管理費の算定

- 1) 現場管理費は別表第2（第1表～第5表）の工種区分に従って純工事費ごとに求めた現場管理費率を、当該純工事費に乗じて得た額の範囲内とする。  
 なお、現場管理費の算定上、対象とする純工事費については、「2. 共通仮設費（2）算定方法 1)率計算による部分の(二)」及び「2. 共通仮設費（2）算定方法 5)間接工事費等の項目別対象表」を参照のこと。
- 2) 2種以上の工種からなる工事については、その主たる工種の現場管理費率を適用するものとし、また、工事条件によっては、工事名にとらわれることなく工種を選定するものとする。
- 3) 設計変更で数量の増減等により主たる工種が変わっても当初設計の工種とする。

## 奥能登土木総合事務所

所長・技術次長

【本所】〔輪島市〕

輪島事業調整室

室長

室員

コンストラクション・マネージャー (委託)

【分室】〔能登町、穴水町〕

鳳珠事業調整室

室長

室員

コンストラクション・マネージャー (委託)

【珠洲土木】〔珠洲市〕

珠洲事業調整室

室長

室員

コンストラクション・マネージャー (委託)

調整・情報共有

国

県農林

市町

調整・情報共有

国

県農林

市町

調整・情報共有

国

県農林

市町

【事業調整室】 災害復旧・復興工事等を円滑に推進するための国、県、市町と総合的な調整

(主な業務)

- 管内で事業を実施する国、県、市町の発注者及び受注者等からの情報収集 (※)

(※) 工事情報、各発注者の前提条件 (優先箇所、地元業者、発注ロット等) など

- 被害等の全体像の把握 (工事情報や資材情報、残土情報などをまとめた工事情報データベースの作成・管理)
- 収集した情報及び課題の整理・分析・可視化
- 県の工事発注計画等の策定及び、管内市町の工事発注計画等の策定支援 (助言等)

## 【議題 3】

「建設資機材や労働力の確保に関する  
現状と課題について」

- ・北陸地方整備局

**(議題3)**  
**建設資機材や労働力の確保に  
関する現状と課題について**

---

# 建設資機材の需給状況に関する情報

【北陸地整:令和7年4月15日現在】

国土交通省  
北陸地方整備局

資材名	地区名	現在の需給動向			
		需要者側			供給者側
		県建協	日建連	道建協	
生コンクリート	能登	均衡	均衡～ややひっ迫	均衡	ややひっ迫
	加賀	均衡	やや緩和～均衡	均衡	緩和
アスファルト合材	能登	ややひっ迫	均衡～ひっ迫	ややひっ迫	ややひっ迫
	加賀	ややひっ迫	均衡	ややひっ迫	均衡
敷鉄板（リース）	能登	ひっ迫	均衡～ひっ迫	ひっ迫	ひっ迫
	加賀	ひっ迫	均衡～ひっ迫	ひっ迫	ひっ迫
鋼矢板（リース）	能登	ややひっ迫	均衡～ひっ迫	ややひっ迫	ややひっ迫
	加賀	ややひっ迫	均衡～ひっ迫	ややひっ迫	ややひっ迫
H形鋼（リース）	能登	ややひっ迫	均衡～ややひっ迫	ややひっ迫	ややひっ迫
	加賀	ややひっ迫	均衡～ややひっ迫	ややひっ迫	ややひっ迫
バックホウ	能登	ひっ迫	均衡	ひっ迫	均衡
	加賀	ひっ迫	均衡～ひっ迫	ひっ迫	均衡
ブルドーザ	能登	ややひっ迫	均衡	ややひっ迫	均衡
	加賀	ややひっ迫	均衡	ひっ迫	均衡
ダンプ	能登	ひっ迫	ややひっ迫～ひっ迫	ひっ迫	-
	加賀	ひっ迫	ややひっ迫～ひっ迫	ひっ迫	-
捨石	能登	均衡	均衡	-	-
	加賀	ひっ迫	均衡	-	-
砂・砂利・碎石・割栗石等	能登	ややひっ迫	ややひっ迫～ひっ迫	-	-
	加賀	ひっ迫	ややひっ迫～ひっ迫	-	均衡～ひっ迫
ヒューム管全般	能登	-	-	-	緩和
	加賀	-	-	-	緩和
コンクリートパイプ・ポール全般	能登	-	-	-	緩和
	加賀	-	-	-	緩和
コンクリート製品全般	能登	-	-	-	やや緩和～均衡
	加賀	-	-	-	緩和～均衡
交通誘導員	能登	ややひっ迫	ややひっ迫～ひっ迫	-	-
	加賀	ひっ迫	均衡～ややひっ迫	-	-
トラッククレーン	能登	ややひっ迫	-	-	-
	加賀	ややひっ迫	均衡	-	-
コンクリートポンプ車	能登	-	-	-	-
	加賀	ややひっ迫	均衡	-	-

凡例   : 前月比「ひっ迫」

赤字 : 「ひっ迫」

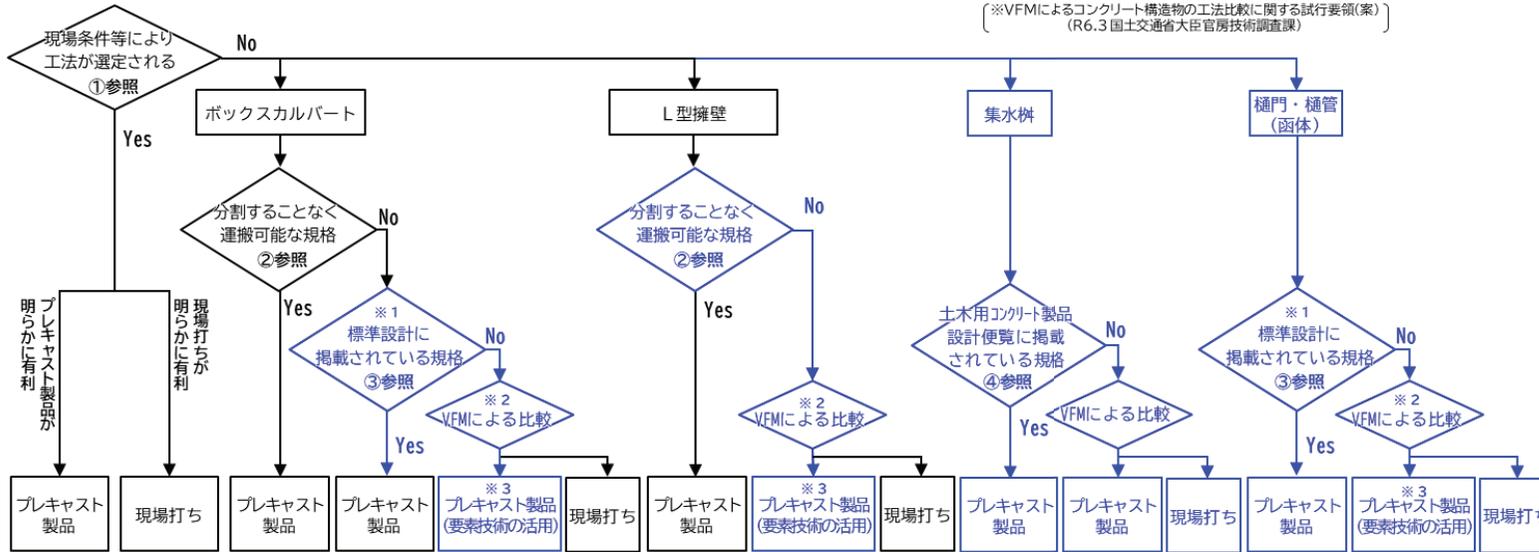
  : 前月比「緩和」

- 整備局では、プレキャストコンクリート製品の積極的な活用を図るためVFMによるプレキャスト製品の選定指標を運用
- 本年度より、一部製品でVFMによる選定も不要とする標準製品を明確化した選定フローを策定
- 特に被災地においては、能登大橋下部工のハーフプレキャスト化、大型ボックスのプレキャスト化などを予定

対象構造物：ボックスカルバート、L型擁壁、集水枡、樋門・樋管(函体)

黒字：本省の試行要領(案) ※によるフロー 青字：北陸版フロー(案)

〔※VFMによるコンクリート構造物の工法比較に関する試行要領(案)〕  
(R6.3 国土交通省大臣官房技術調査課)



① 現場条件等による工法判定の視点例

- 複雑な形状によりプレキャスト製品では対応が困難な場合など。
- 工期的な制約や時間的配慮が必要で、プレキャスト製品の採用が不可欠な場合など。

② 分割することなく運搬可能な規格の目安

	ボックスカルバート	L型擁壁
分割することなく運搬可能な製品	幅(B)3m×高さ(H)3m以下 上記に加え下記も可 B3.5m×H2.5m×L2.0m B4.0m×H2.5m×L1.5m B4.5m×H2.5m×L1.0m B5.0m×H2.5m×L1.0m	高さ(H)5m× 底版長(B)3m以下
分割して運搬する必要があるもの	上記以外	上記以外

※資料：VFMによるコンクリート構造物の工法比較に関する試行要領(案)  
(R6.3 国土交通省大臣官房技術調査課)

③ ボックスカルバートのPCa選定規格

規格の標準化 (0.5mラウンド)



④ 集水枡のPCa選定規格

規格の標準化 (0.2mラウンド)

呼び名	H	呼び名	H	呼び名	H	呼び名	H
	600		1000		1400		1800
	800		1200		1600		2000
600	1000	800	1400	1000	1800	1200	2200
	-		1600		2000		2400
	-		1800		2200		2600

※1. 内寸法(幅B×高さH)：

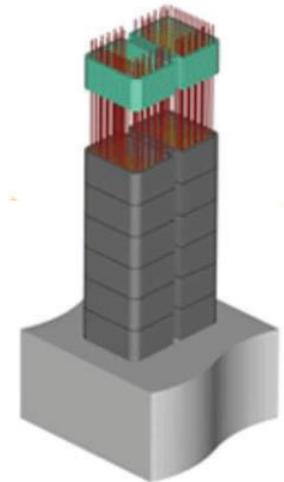
- ・ B ≤ 5.0mかつH ≤ 6.0m
- ・ 5.0m < B ≤ 6.0mかつ3.0m ≤ H ≤ 6.0m
- ・ 6.0m < B ≤ 8.5mかつ5.0m ≤ H ≤ 6.0m

※2. VFMによる比較は、プレキャスト製品より現場打ちが有利と判定された場合に、要素技術の活用を検討する

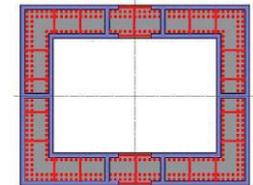
※3. 要素技術の活用 (別紙参照)

- 現場作業の一部を工場作業化するもの
- 例1) 埋設型枠
  - ・ コンクリートの養生後に撤去していた型枠を外壁等として存置するもの。
- 例2) プレハブ鉄筋
  - ・ 型枠内に組み立てる鉄筋の加工等の作業の一部を工場などで製作するもの。
- プレキャスト部材の一部を現場打ち(セミプレハブ化)するもの
- 例1) 頂版部の現場打ち

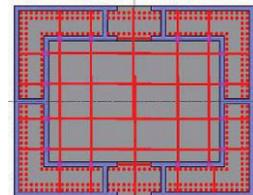
橋梁下部工ハーフプレキャスト



中空断面



充実断面



## 【議題 4】

### 「関係機関が抱える課題について」

- ・ (一社)石川県建設業協会
- ・ (一社)石川県舗装業協会